河南進撃の手筈確定

南路した



部緊張 電

中に馮討伐令を出す模様である。「「「「「「「「「「「「」」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「」」「「」」」「「」」」「「」」「「」」」「「「」」」「「」」」「「」」」 一路總指揮官決る

蔣氏以下の軍事會議 南京軍徐州へ

國交のために喜ぶ

は

故孫文移枢祭参列送別會で

田中首相の挨拶

政府側の

表決權

なりと云はれてゐるが事實は津海 なりと云はれてゐるが事實は津海 なりと云はれてゐるが事實は津市後をいたが右は魔東軍後野に起く軍隊合合の、いたが右は魔東軍後野に起く軍隊合合の、いたが右は魔東軍後野に起く軍隊合の、いたが右は魔東軍後野に起く軍隊合の、「東 首相は左の如き挟

いたが右は魔

州で迎へ一旦南京に歸る豫定であ 隴海糾方面 開封開封一帶孫良誠二十六日北平磯・孫文の霊柩を徐りである

戰況

元代支那思想を

研究して見たい

絶滅は不可能な 職業的排日 奥地の雑貨取引に悲觀

孫氏の不遇時代は特に日本を述べた
「今日支那國民の見る處では
「今日支那國民の見る處では
「今日支那國民の見る處では
「一大養氏の答解」
「一大養氏の答解」
「「一大養氏の答解」
「「一大養氏の答解」

不鐵道

傳競爭

石を記、廣東、漢の方面に於ける無 をが一般に表して、漢の の観察を終えて、漢の が一般に表して、漢の を終えて、漢の が一般に表して、 が一ので、 が一で、 が一ので、 、 が一ので、 の一で、 の一ので、 の一で、 整等が解散を命じても會の幹部 を続けてあるので、現に廣東で は没收日貨約二萬兩を拂下げて は没收日貨約二萬兩を拂下げて 解散資金とするに就き被没收日 解散資金とするに就き被没收日 である機な話。関いた、要す にてある機な話。関いた、要す

等々々さても賑やかなこと。

り開始の

集合

▲關東廳管內會吏員內地觀察團 十三名 同上 算 実

農民の提議

社民拒絕

合同出來ないと







## 馮討伐 下を出さん 豫定を早め

と言はる、這は蔣介石が自己に有る幽軍の京連線連襲は隆道を爆破。 世話に使れば武勝陽附近の海軍は十 と言はる、這は蔣介石が自己に有る幽軍の京連線連續。 を主限として守勢を採りつよるるる準備と見らる、尚武勝間に於け、神祇市三幡、懿橋上には貨車十一に對し猛撃を加へ相當進出して來。告せんとする對氏的の策略と見ら、貨車十三輛、懿橋上には貨車十一たが南京軍は武漢を随く守ることれ一旦制役令が出れば政勢に尊ず、瞬間れも爆棄積認車の獲骸あり、たが南京軍は武漢を随く守ることれ一旦制役令が出れば政勢に尊ず、瞬間れも爆棄積認車の獲骸あり、たが南京軍は武漢を限りするる準備と見らる、尚武勝間に於け、神祇・蘇橋上には貨車十一株高相互に関機を狙ふる。 

らしめんとする質がある。

所はないに情勢を自己へ有利な は除りに暢気と云はざるを得ぬ は除りに暢気と云はざるを得ぬ が解み、

**一个《東京十八日後電》** 公立大學豫科教授 住旅順工科大學豫科教授(五等

執拗なる樞府の態度

意響

▲澤村築美氏(大阪赤十字病院 □上 (大倉尚事社員) ▲矢野耕治氏(滿鐵鞍山製鐵所丸にて來連 ●野中義一氏 (陽東軍經理部技上 ▲片山剛氏(關東軍高級副官)同 事

雜色軍

加町穴穴

したと云ふが、もうそこ

ればならぬとあつては、革命の が、実勝敗に雑色軍を打算せ のが、実勝敗に雑色軍を打算せ のが、実勝敗に雑色軍を打算せ であらるも である。

ける出發、安東へ

撫順を盛んに賞めて

露天掘 0

あるもの千十二筒を除き通腸檢査したとあったが其内内地宛地油腸の指定。百二筒で通腸敷の六分七厘であったが其内内地宛地油腸の指定。百二筒で通腸敷の六分七厘であったが、一角が、一角が、一角が、一角が、一角が

干潮前零時五十分 十九日(晴) 天 後一時五分 後七時三十分 西の風

れない やうでん 気候時日間に のいまれない やうでん 気候時日間に

復し救い會が

なく幸養からんEを祈願する武 なく幸養からんEを祈願する武 なく幸養からんEを祈願する武 なく幸養がらんEを祈願する武 たの智ひなだれず、十八氏午前 での智ひなだれず、十八氏午前

る就常等道際機関等の幕は主人とよなつてゐる。かくて明朝八

石炭 1 同地方が支那を繋がって、一般日本の報貨類がでは自給出来ぬため脈迫

を握て大連瞬に選手を見送るこ

日運動は例の湾南協定成立で表面的には稍々緩和の態で絶對不可能だつた汕頭の荷役も餘程順間に行はれ、船會社も廣東香港方面では交然荷揚げしてゐたが方面では交然荷揚げしてゐたが表面では安然荷揚げしてゐたが最大分邪魔されてゐた、然し

かけ目の一戦が始まるわけ。 高玉祥氏、紫紫道戦布長、蔣介 がいまるわけ。 では、紫紫道戦布長、蔣介 統砲劇は展頻ざましにお読へ向き気候はよし、生命に別條のない 一手販賣元 古 實驗報告集は御申込により即刻顧 粉末錠翔共に各地著名藥店にて販 大田合資會社 友田合資會社 新聞本町

大

觀

小

觀

 $\Diamond$ 

大山市大山通り浪速町角 滿書堂文房具 電話 图 2 0 5

愈よあす舉行

| 大きないでは、中後二時前には全く| 中代 大きない | 大きない

等差競技 「何處も此處も吹驚しました、 質際領國が實地と云ふのでせう 御大典跡の崇蔵さ、木曾川森林 の壯大さ、水力電氣の發達、御 國の人達が皇室に對する何時迄 感達してゐるには驚き、した、 發達してゐるには驚き、した、 私達の一番肥えた土地が御姨の 一番悪い土地に劣つてゐること 營口東亞煙草の

兩切豫備了

仕事の捗らぬを譴責されて

きのふ全部が退場

神洲體育協 質主催の会議、ンデキ 非常に承老になるものを見せてには古い唐時代の彫刻があつたには古い唐時代の彫刻があつたのを見て實に懷しく感じた事、八幡刺鎖所、各都市のデバートストーア、別府の温泉等 他の職工を牽鰓してゐる、この能工が延長すれば各部の業務連絡が失はれ再び全職工の能薬とかった結果、またく、同盟職業を全て十七日午後三時一局工場を去り目下外部にあって頻りに歩らざっため譴責されたのを憤慨し監察劉某の更迭方を會社に娶来したが會社側が之に應じな常に問題を起してゐる繁時の東距煙草工場職工の丙兩切豫備工三百七十三名は十六日の仕事が常に問題を起してゐる繁時の東距煙草工場職工の丙兩切豫備工三百七十三名は十六日の仕事が常に問題を起してゐる繁時の東距煙草工場職工の丙兩切豫備工三百七十三名は十六日の仕事が なるやも知れずとして

採売すること」なり不日競表を見るというなり不日競表を見るまままた。 さららる みとまだに 超好のコンデションにありけた に超好のコンデションにあり 物凄き緊張裡に 兩軍主將、 實 

原玉·青山•小松 濱片尚·漆陵 片田田 永等·南城•花滿 吉野澤 宗正•木原•芥田 絲川•二神•井上 (投)捕二二三遊(外野) 連したが、元をの発達はた版において八年計会で数工進行中であついて八年計会で数工進行中であつた頻繁で数工進行中であった頻繁のため版本に出張を命せられたもので、その第一歩として減れたもので、その第一歩として減れたもので、その第一歩として減れたもので、その第一歩として減れたもので、その第一歩として減れたもので、その第一歩として減れたものであると氏は

施設を見て來ようと思つてゐると、旅行は主として各國の優秀病院としては、安の視祭であるが、自分としては、安の視祭であるが、自分としては、安の視祭であるが、自分としては、安の視祭であるが、自分としては、安 建設費醵金 日本海戰記念

ケ月引き廻さる

やつミ安那艦に救はれた諸威の

B

九

+

早慶戦始る

輪身の廻りの品を一つ残らず掠 全部を一室に監禁し所持金は勿 てあつた拳銃を突き出し乗組員 廿餘名 が兩脚に隱匿し

た同志に渡しその後一同を監禁郷し、これを改立で受取りに來



れ大砲を射ちかけたことであました。したま、利澤方面で れて北午號はそのまゝ捨てゝは脅威を感じ二十名の人質を

搜查願 ~春ながら

して捜査方を願はれた者。 四三宮本八東子かたに立廻つての三宮本八東子かたに立廻としたら大連著狭町二かにヨツとしたら大連著狭町二の三宮本八東子がたに立廻つてりた。 大崎市銀屋町二八一木要助の妻長崎市銀屋町二八一木要助の妻 (四三)) 大婦は青島に於て 浜藤郎(四三) 大婦は青島に於て 浜藤のまで 大連にるるらしいからと十八日山縣通りるらしいからと十八日山縣通りるらしいからと十八日山縣通りるらしいからと十八日山縣通り

騰智支所林幸吉から遙々の願出杏や取調べて吳れと鹿兒鳥遞信 かたに止宿してゐる事實なきや市聖德街一丁目一二一岩淵三夫家出した、同人の友人たる大連な才造(一八)は五月二十六日無斷の世界の大人たる大連などのでは、同人の友人たる大連などのでは、一次の人の大人により の儘感染させて下さいと云ふので借金は何とかして返済するからこ 瓦斯實演會盛況

関模様で 開度様である 田南溝瓦斯會社の瓦斯實演會には支 那人知名士の金觀者も多く、一般 では毎日難香し宣傳の効果は甚大の のは毎日難香し宣傳の効果は甚大の

日曜の催し

驛傳籍 争の

(=)

俱

那料理の卓を聞んで電餐を共にし三十三點を陳列すると 整整された約二十二萬頭の牛脈に支那の囃子を出品して入灘せる を屠勢された約二十二萬頭の牛脈に支那の囃子を出品して入灘せる を屠勢された約二十二萬頭の牛脈に支那の囃子を出品して入灘せる を屠勢された約二十二萬頭の牛脈に支那の囃子を出品して入灘せる を屠動された約二十二萬頭の牛脈に支那の囃子を出品して入灘せる をといった。 後石本市長の挨拶あり來賓一同支於て個人展覽曾を閉き最近の作品 が料理の卓を聞んで電餐を共にし三十三點を陳列すると 0 新聞記憶に保管するとすれば 投票用紙に何處に保管します 名を以て正確に近い時間を混 締領となつて居りますが、そ

本社に参集

世界

周飛行の

實現も疑は

Z伯號の發動機故障

遂にツー

ロンに無事着陸す

保管方法を公明正大にしなけれるを受け、からのとが抱いてゐるやうですへをなるとなった。

り の計画が管現されるかどうかさへる の計画が管理なりし世界一周飛行う 気になりし世界一周飛行の かどうかさへ

のモーターが二個まで動かなくなのモーターが二個まで動かなくなのでいて、今回の第二回大西洋関號のつたに、今回の第二回大西洋関號 門否(二)出酸は必ず大連聯(二)連絡の場合飛行機使用

海賊に乘船を占領され

愈よ明十九日午前九時より 川庭球上

今と云はれてます、で私は一先 館内無職職者浩一(=m)および同高の大事人の中には相當の財産家もを 資金 窓場した漁塘町四丁目三杉旅の中には相當の財産家もを 資金 窓場した漁塘町四丁目三杉旅の中には相當の財産家もを 資金 窓場 した漁塘できる できにかいる のて被害額は を下らないだら 薬品収締規 瀬 でがに入っ 薬品密 のて被害の という ないて我京で逃げ出しました、支 松字中本際音(m)および西通四八いて我京で逃げ出しました、支 松字中本際音(m)および西通四八いて我京で逃げ出しました、支 松字中本際音(m)および西通四八いて我京で逃げ出しました。支 松字中本等音(m)および西通四八いて我京で逃げ出しました。支 松字中本等音(m)および西通四八いて我京で逃げ出しました。

(答)所要時間は紅「兩班長以外は減對に知りません、しかしは減對に知りません、しかしは減對に知りません、しかした。 とは種々の點からよくないときへますから如何なる方法によつても社員は投票出來ないことになつて居ります、投票ことになつて居ります、投票ことになつて居ります、投票ともつて保管致します(係り)をもつて保管致します(係り) 様に旅順から大連に当場話・世 野事を東川出来ますか、また同 野事を東川出来ますか、また同 では 三)大虎山の酸着時間が出鱗目 がいから大連に自動車を走

 がいが、また同

 がいがはが、また同

 がいがにいいがが、また同

 がいがが、また同

 がいがが、また同

 がいがが、また同

 がいがが、また可に

▲大連靜坐會

日

▲大連基督教會 午前十時半より 一大橋本教授の指導に曾 午前九時より常安

0

」尚安牧師「血沸き肉罐」がスト教官 午前十時年村輪番 極風の

覆·天幕用

师凡 太幕、日除用染色防水綿 天幕、各種覆用 同晒、染色雲才地 靴用晒、染色帆布 足袋用晒、染色帆布 **遇用厚、薄織綾布** 及用高級樂品染色防水帆布 フトン袋用染色帆布 商

仕立加工·染色加工

優品良質

日

米穀 高 ◇ 志摩洋

志摩洋行 電話、四三四九番

同為夜具地一疋十圓より十八圓。同大島式珍耕納變り織種々直奏の新校文紋り夜具地一組二十圓。同上布二反十二圓より十八圓新柄特價一反五圓半より八圓半。同衛召三反十五圓より二十圓,新柄銘側一反八圓より十二三圓 伊勢崎縮二反十八圓より廿二圓。21 産地 カ 大連市 電話六二



滕原義江氏を廻る 驚異·嫉妬·羨巭

って来た、彼の讃美者である。

カれ等のテナー 藤原装江氏がまって来た、いつも大連で 関際的 でとなる はいっち 大連で 関際的

月季では、「本学では、「本学では、「本学では、「本学では、「大学では、一大学には、一大学には 愛人をニースに残して歸朝

近く大連で獨唱會を開催 

非常に憂慮されてゐる 日本語を描くのだと言ってスで日本語を描くのだと言ってスで日本語を描くのだと言ってスで日本語を描くのだと言ってスで日本語を描くのだと言って、いる時に、丁で使のゐる 限る」と勝言してゐる

が、支那人に扮するのが揺だと れば渡ばするらしいっれば渡ばするらしいっ 紙質の樂劇画ジークフリード

界の一流音樂家に劣らない

の判決言渡

露西亞町コートに於て擧行 △沙河口日本基督教會 午前十時 より一中校庭にて ▲生田流箏曲大演奏會 ▲大連藥業組合家族會 午前九時「こゝろ」永元大尉 會 「信徒生活に入るまで」尾澤清重 御買物の御撰繹を願ひます流の特製品揃ひに漸く確定せる本年の色調流行品の豐富に山積せる専門店にで売の特製品揃ひに漸く確定せる本年の色調流行品の豐富に山積せる専門店にで青葉の頃銘仙萬能時代です柄に組織に從來の御召又は明石上布等を凌駕せる一 五月二十日 .......... 午前十時 午後二時 ◆……哈爾賓の支那雜貨商司發生 一では最近議院の対数をこらした質物 最近議院の掛数をこらした質物 であるが、北瀬で試みられた、 であるが、北瀬で試みられた、 であるが、北瀬で試みられた、 であるが、北瀬で試みられた、 長初のマネキンガールなので、 その懸態に見惚れて窓の前は黒 がかりである 『哈 ○ になった 【哈爾賓愛】

されつ」ある孝子名的一根語で
されつ」ある孝子名的一根語で
三の柳は最近新第5の麻水工事で
三の柳は最近新第5の麻水工事で
三の柳は最近新第5の麻水工事で
三の柳は最近新第5の麻水工事で
一年ださん。ところから監督が使
が成れる。
「本天愛」

「本天変」

「本天」

「本天変」

「本

組合といふ

ら場保合と 産地青紅

正に證券界は弱氣時代の

0

連

西村豆

by

("

(三)

ねばなるまい。

古節十年の永き

未だ惠れぬ戦士達

株式取引人組合の巻

(8

九

+

は

北満地方を視察

求め

六四三〇

六四六〇引

大連輸入組合が組織する 行來る廿四日出發

產業助成金

大連は目下住宅棚底の状況である 
「大連は目下住宅棚底の状況である 
「大連は目下住宅棚底の状況である 
「大連は目下住宅棚底の状況である 
「大連は目下住宅棚底の状況である 
「大連は目下住宅棚底の状況である 
「大連は目下住宅棚底の状況である 
「大連は目下住宅棚底の状況である 
「大連ながある と民政署電局は食 
「「大連輸入組合は治線奥地に邦品の 
「大連ながあると民政署電局は食 
「「大連輸入組合は治線奥地に邦品の 
「大連な 
「大車な 

「本車な 
「大車な 
「大車な 

「本車な 
「大車な 

「本本な 
「本車な 
「大車な

▲島豆(蘇家屯)五、三〇本島豆(蘇家屯)五、三〇本(開原)三、七五▲吉豆(蘇州)一、七十七日)

五 新

定期喰合高(計

一八一五百函 五百函 一四九三千枚×三二千枚 二三一一車 五七軍 五七軍 五七軍 五七軍

氷錢新商五銘

別値値付上

三六九大城南八三六九城南八三六九城南九

海た

金

場(低巻) 今朝の海外材

建黄 等形交換高(十八日)

◇ 下馬評の人 及と(八分の三と ・一兩八七五大差 ・一兩八七五大差 ・(同事)米日は四十四典 ・(同事)米日は四十四典 ・(同事)米日は四十四典 ・(一六分の一空 ・(十六分の一空 ・(十六分の一空 ・(十六分の一空 ・(一京大十九兩)

五 新二滿 氷 錢

秦地市况(計)。 秦地市况(計)。 原。 八七六月月限限 △寄 11巻付 公大

118引 野出し電

普通學生團體の部 (三食付三圓) 二食付宿泊料の部 (三圓五銭以上部 屋 代 の 部) 三圓五銭以上部 屋 代 の 部) 二 圓以上 大 信濃 の部 屋 勉强

夏向新着 ンツクリトシタ 洋服の生命は 英國型

株式名義書換停止名義書換ラ停止ス 大連取引所信託株式會社

TOKUTAICO., LTD 公債社債株式賣買 舊株、一新株、1 銭にて御取扱致します株数の大小に關せず薄口 一新株 

学体 一落安 ・ 一落安 ・ 一次 安 ・ 一 本 安 ・ 一 本 安 ・ 一 本 安 ・ 市の五品新豆は四五十銭安銭砂は 一 圓一二十銭安済銭二新は三十銭安 ・ 物は六十銭安済銭二新は三十銭安 ・ 切っ大新は五六十銭安新東は一 圓四五十銭安出來高定期四百五十 枚現物五百四十枚 合現定 計物期

(位) 安位 大引(位) 安位 大引(位) 安位 大引(元) 最初(元) 最初(元) 10 元(元) 10

株 一兩日來市況硬化の氣 新東の如きは完全に三十圓と 新東の如きは完全に三十圓と 時の最安値を下廻るの惨狀を眺 時の最安値を下廻るの惨狀を眺 時の最安値を下廻るの惨狀を眺 時の最容値を下廻るの惨狀を眺 時の最容値を下廻るの惨狀を眺 時の最落に際してもモラ時代 上の低落をみせた▲由來五品は 上の低落をみせた▲由來五品は 上の低落をみせた▲由來五品は 上の低落をみせた▲由來五品は 上の低落をみせた▲由來五品は 上の低落をみせた▲由來五品は 上の低落をみせた▲由來五品は 上の低落をみせた▲由來五品は 上の低落をみせた▲由來五品は 上の代落をみせた▲由來五品は 上の代落をみせた▲由來五品は 上の代落をみせた。 「日本」と、「日本」

期にスマロミ資イとことは 面相當の材料を含んである事を 面元してゐるる東に角内地珠の 整落を眺めても東京市場における 書地株が反つて聢り商狀を呈してゐるのは類もしいとである。 平凡なるを免れず一部に於ては一般 手傍觀も又意無地がない全原科 一下今大連油房業の出しようもない現狀 大豆高と内地安の狭撃を受けて下今大連油房業の光度得ないとは言へ拱 手傍觀も又意無地がない全原料 がから已むを得ないとは言へ拱 手傍觀も又意無地がない全原料 であるが斯くの如く操業を受けて であるが斯くの如く操業を受けて であるが斯くの如く操業を保止 して他日を期さんとする工場の の際は真に際ばかりで何れへか 変を消したらしい を育りしたらしい。 を高が三萬枚操業工場は十七軒 の際は真に際ばかりで何れへか 変を消したらしい。 を高が三萬枚操業工場は十七軒 を高が三萬枚操業工場は十七軒 であるが斯くの如く操業を休止 して他日を期さんとする工場の の際は真に際ばかりで何れへか 変を消したらしい。 を消したらしい。 を高が三萬枚操業工場は十七軒 を高が三萬枚操業工場は十七軒 の際は真に際ばかりで何れへか の際は真に際はかりで何れへか 表を消したらしい。 をおりまた。 をおりた。 をおりまた。 をなりまた。 をなりまた。 をなりまた。 をなりまた。 をなりた。 

大大・五〇 一・三 五 七 一・三 五 七

東亞企業株式會社

(保合) 氣配變らず氣乘 四马 土郊 飾 大地外 新 新 引寄引寄 ままる

二滿 新新 一四九〇枚 引寄引寄 交景を

大 

毛皮鞣、染、色 大連北崗子三 大連北崗子三 大連北崗子三

となって居るのである。 を対した一因をなして居るのである。 を対した。 を対して居るのである。 を対して民るのである。 を対して民るのでない。 を対して民るのでを対して民るのでない。 を対して民るのでをなっていた。 を対して、とのでをは、 全國州二ケーショ てある、而して同社の特別 思的、會社として保険界型 が関に支店及び代理店を が関に支店及び代理店を が関に支店及び代理店を が、自社に本三 のので、同社に本三 のので、一のでは、 のので、一のでは、 のので、一ので、 のので、一ので、 のので、 の 田色は自動的失効防止と延長上 保險に加入し滿一ケ年排込上 保險に加入し滿一ケ年排込上 保險に加入し滿一ケ年排込上 保險に加入し滿一ケ年排込上 電し得るもので、対応により保養保験期限中萬一死と 年の延長保験期限中萬一死と 場合は契約額全部は即時支援 場合は契約額全部は即時支援 場合は契約額全部は即時支援

U) 物價

割五分安

◆定期前場(銀建 本月末 250 250 250 250 九月末 250 250 250 250 九月限 1020 1020 1020 九月末 250 250 250 250 九月末 25 

油又强調を示し高粱は保合を辿つは不申豆粕は强含の商狀を辿り豆は不中豆粕は强含の商狀を辿り豆は不中豆粕は强含の商狀を辿り豆は不申豆粕は強含の商狀を辿り豆

市場電報 塊及爲替 

前場である。 

大阪綿糸 大阪綿糸 大阪綿糸 大阪綿糸 大阪綿糸 大阪綿糸 大阪綿糸 1月月月 三十二十二月 1月月月 三十二十二月 1月月 三十二十二月 1月月 三十二十二月 1日100 三十二月 1日100 三十二 1日10 三 1 限限 前場審 東京期米 前場引 高元 元 元 元 元 元 元 元 引

株式の御取引は山

田

三山

田商店樣部

金

剛

日日

(242)

ラ 1

ラ

ッ

廣)▲合邦(豐竹呂秀)▲ 本綾坳)

邦(豐竹呂秀)▲遗坂(竹本國昇)▲酒屋(竹本住

Щ

富太

愈よ上映さる

三方面の激散は、長州方に不利 でをふるはせて彼く…… だめのを無さだした。 でをふるはせて彼く…… だったい かのを無さ 羅り上つて喜んだ虎三、行けツ!」 「そんなら行ってくるぜ!」 が立が降ちるごとくに、見渡すが、四方に土 が立が降ちるごとくに、見渡する。 だ。見ろ! 敵はまた進んできた

からら

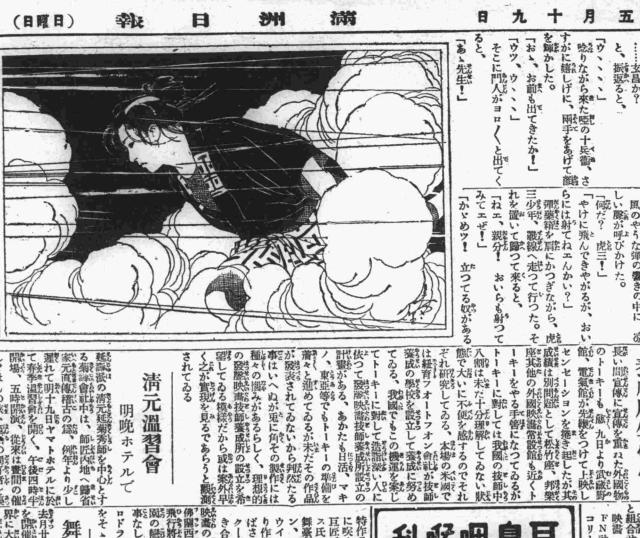
さん! ちゅと射つてみても好い

大大東に 活曜し其の美容と共に 大東県に活曜し其の美容と共に 大東県に活曜し其の美容と共に 大東県に活曜し其の美容と共に 一つてゐる、一行は變功を筆頭に 竹本住廣、豐竹邑秀、竹本國昇 竹本被治、竹本住廣、豐竹邑秀、竹本國昇 竹本被治、竹本住縣、竹本建湖 中本 殿澤伯匱、豐澤東花を加へ 平、殿澤伯匱、豐澤東花を加へ 平、殿澤伯匱、豐澤東花を加へ 平、殿澤伯匱、豐澤東花を加へ 平、殿澤伯匱、豐澤東花を加へ 平、殿澤伯匱、豐澤東花を加へ 平、殿澤伯匱、豐澤東花を加へ 平、殿澤伯政、曹、竹本を子、竹工を一方、大き子、竹本の語ら物は文の虹くである 一切れる花形揃ひである 「何れる花形揃ひである」

「お前りに、まだ生命が、「一様が大生。」「お前りにも射たしてくんねエかってあたのだ」
「いかにも! ことでお前を待つ ? お願ひだ!」
「いかにも! ことでお前を待つ ? お願ひだ!」
「お前りに渡す鏡砲がないんだってあたのだ」
「お前りに渡す鏡砲がないんだってあたのだ」
「お前りに渡す鏡砲がないんだってあた。」
「お前りに渡す鏡砲がないんだってあた。」
「お前りに渡す鏡砲がないんだってあた。」
「お前りにありたしてくんねエからにも射たしてくんねエからにも射たしてくんねエからにも射たしてくんねエからにありた。」 「およお前もか!」「この戦は、どうしたことで?」がことにかく既へ歸つてからだ」がからなし、だれがあるとしたことで?」が たので、お互ひに、まだ生命が、 てゐたのだし 式は、冷たく笑ひながら

中つて撥ねかへつた。

さて見下賣出しの竹本綾切、製棒似さて見下賣出しの竹本綾切、製棒似で来一行は今十八日はるびん丸で来が、二十日初日で五日間大水・二十日初日で五日間大水・大の電視としく開流することである。



を

醫學界の一

ロドラマで飛行機が活躍して興味 事なし」をアーマにした美しいメ 事なし」をアーマにした美しいメ 事なし」をアーマにした美しいメ 事なし」をアーマにした美しいメ - 氏が特にムアー瘻についたもので相手役は「ついたもので相手役は「ついたもので相手役は「ついたもので相手役は「ついたものでは」といいた。 家庭療器

淚

久米源、高雅 實 共 演

がかみも

スク止る

美顏術—御婚體御着附貸衣裳

炎、中風等の難病

說明書進呈 十三円 十三日より公開

**愛知美容館** 語袖及附屬品

式

短話四九二七日 大連市浪速町三丁目(天金崎)

漫画町三丁目(天金橋) 大小

3

圓タク坊ちゃ 日夏百合繪主演 郡 組▲

**坂。觀普丹次。公開致します作品摘番組第三回目はあひる女竹契約四週年與行第二回目提供** 

十四日より上映

獄 地 悩

牌洲發賣元

劇那支

國際

な全

美

◆寄生物の侵入を防き表皮細胞を保護し強剛にし黒った時、一般の侵入を防き表皮細胞を保護し強剛にし黒った。一般の場合をよくし光澤を増する時、一般の場合を表した。 髮 良くフケを除去しカユモを止め確實に脱毛を防止し心身を爽快な 毛髪の衛生と エフ・テッナー氏創製 0 獨逸製毛生劑の眞價 保 存



**罢西中** 

見きる。 人しい間ファンから期待されてあたが、社話員保護・主流の「ライラック、タイム」が、など、本道に上映されることになった、来るサーB午後七時からなが、来るサーB午後七時からなが、来るサーB午後七時からなが、まるサーB・主流の「ライラック、タイム」は、と組合せて上映される。と組合せて上映される。と組合せて上映される。と組合せて上映される。と組合せて上映される。と組合せて上映される。 ムーア嬢の最初の超ノラツバーで知られた

デイツクスの

IIIII

賣直產製量大

人學の キノ獨壇上現代劇 東鄉久義主演

新舊合同總出演

東京中形の流行を代表して居ります。清凉味溢るゝ氣の利いた新柄揃ひで、

頭痛にノ

画

常

内

愈近日封切三決定



大連市 浪速的武丁目 中靴靶 堅牢無比、 穿あらん事を ますれば是非一 方に御満足を與へねば の出ぬ白靴必ずや皆様 止まぬ意氣込みであ 店員、 電七 大連七二番 四八

かも洗つて絶對にし 究…その結昌 努力不斷の

求に應ずる爲め店主 兼ねての皆様方の要 工場員一同の として断の研

MARKET BER

W



日

要電」 勝介石は十六日附を以て馮玉祥に點し大要左の如き長文の電報を發しその 、受助に依り別に一政府を樹てんとしてゐる 一人し糧食を貯へて西北の地に據り中央反逆を企てつよあり全文を軽表した

張學良氏

北平行中止

中央に反逆するは貴兄の身を滅し國を紊るものである、速かに入京して議言

は六月一日の孫文の移靈祭後馮氏より喧嘩を賣られたものとして積極的態度に出づる

北平に赴くことは時間通過のため 北平に赴くことは時間通過のため 北平に赴くことは時間通過のため で張野ないととに當ること」なつ たので張野良氏の北平行きはとり

# 鄭州方面に集結

『北平十八日發電』武漢より北上を開始した劉寿軍は昨日武勝闘を占領し馮軍の破壊した隧道とを修復しつ、信陽に向つてゐる、武勝間信陽間には一兵の馮軍もない。河南中部地方に集中して修復しつ、信陽に向つてゐる、武勝間信陽間には一兵の馮軍もない。河南中部地方に集中して北方、清明は、北下十八日發電」武漢より北上を開始した劉寿軍は昨日武勝闘を占領し馮軍の破壊した隧道 日武勝闘を占領し馮軍の破壊した隧道

職時 法院問題は

相當に永引から

の『藤澤特電十八日金別を記載した中では、日本ので

日清汽船欠損、東京十八日發電】日清八船會社は十八日安職】日清八船會社は十八日定時株王總會を開催、今期の業績は安那排日のため不振となり十二は支那排日のため不振となり十二は一次の大損を見たが、年五分配

關係各國は商議せず

部青島出發

第五旅團司令

## 個退し鄭州北部黄河の大鐵橋を破壊せんとしたが鐵橋を守る伊太利技師に依り阻止された。『北平十八日發電』京漢線の馮玉祥軍は北は彰德より南は信陽に亘り何れも鐵橋を破壊しつ を爆破

諾支南京事件

賠償支拂で解決

漢線の交通恢復は當分困難とされてゐる 京以上

# 奉天軍 『上海十八日競電』支那諸威南京 『北平十七日設電』上海臨時法院 ると解釋されてゐる、從つて關於事性に対解ふこと、なり事件は臘 識の精神は臨時法院其のもの 撤し取り急ぎ態度決定の必要、正廷氏との間に交渉中の處賠償金 順端な鉱法を締結し度いと云ふ趣 きため臓保度 受けまた 一回もおに解決した、倘若は牧師一名外 腹者しくは回牧を目的としたもの としなる、即ち本案も領事裁判据で解決した、倘若は牧師一名外 腹者しくは回牧を目的としたもの としなる、即ち本案も領事裁判据である。ではなく現在以上支那に有利に改となるであらりではなく現在以上支那に有利に改となるであらりではなく現在以上支那に有利に改となるであらりではなく現在以上支那に有利に改となるであらりではなく現在以上支那に有利に改となるであらりではなく現在以上支那に有利に改となるであらりではなく現在以上支那に有利に改となるであらりではなく現在以上支那に有利に改となるであらりではなく現在以上支那に有利に改となるであらりではなく現在以上支那に有利に改となるであらりではなく現在以上支那に有利に改となるであらりである。

將氏は亢奮

氣の毒なほど

酸に依れば、馮玉祥氏との關係節りは殆ど病者の如く酸話中でも突に面會した某有力支那人實業家のは非常に不機嫌で其の神經過敏振いた。 とは、大きなが、というな形人質業家のは非常に不機嫌で其の神經過敏振いた。 というな形人質業家のは非常に不機嫌で其の神經過敏振いない。 というなが、一般が明白となって以来の蔣介石氏 最近面會した人の話 審したことはない、今度は不思議 の職群に全く関ロして居り「北伐」 の職群に全く関ロして居り「北伐」

**兩蒙驛傳競爭選手** (連驛出發

の時は未経

| 大田四年 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 1

四六五六七四一一 三二二後 〇九七月 〇八二四四 ベルン、 森鮮一手販賣店 でニャ 水手 p 大連市惠比須町二六番地

各種



満蒙鐵道驛傳競爭を前にして

で、正理の鉄道であって、一九二六年以来東支のトラーは、日本の鉄道であって、一九二六年以来東支のト 果鐵の脅威たる 品南流せん

さであらうと云はれ、更に海倫 ちゃうとしてゐる。 ではもつと進んでゐることは勿。酸江してゐると云ふから、現在一般記は塔哈爾迄の一九、八哩を 計畫としては、克山鉱 と交渉せしめたのが 東支側

と多で、 大神・張するや、莫率天省長と果力・伸張するや、莫率天省長と果力を採用して東友を標識せず、 で変え、第四シャ曜が承職せず、 で変え、第四シャ曜が承職せず、

世上し、東支をクァミ、 年六月、殊島線の島々深輝よれ、68、58を変え、88に一九二

をクロスして 十二月十

は土工工事は三八、四哩、軌道のようなが、この正月迄に見い鑑方所に向って工事を更に克山鑑方所に向って工事を

萬元であると

「大概ない。同省の官民合統六百は吉林省常局であつて最初の資は、同省の官民合統六百なの官民合統六百

して、たいものではない、と流れてゆくことが徐り明とない、新緑質でによって、ないのを達方面に出る豆額ないが、新緑質でによって、ないのではない、新緑質でによって、おり、而して更に四条。 シャ似としてこのクロ 認を得たので

不不不一不不二二二三後 六〇〇〇四五場 四 六四四八七引 申申申〇申申〇〇〇〇

とつ て東支督 鮮に通知 書を送

から見るとしまってのヒント 面積と人口の分布

大津に向った孫科氏は

に関めて背きまった。

本は、北へと伸びる新鮮などを 一次ではした、この鑑道を語るのは 今後のことではある、しかし所 は名だたる投稿の飲食であり、 は名だたる投稿の飲食であり、 は、前途甚だ香ぐはしいものが

大連長春間の 急行二往復 來る七月十五日から 船車連絡には便利

對外爲替活氣づく

◆定期後場(単位銭)

「時半、200 (単位域)

「時半、200 (単位域) ~ 在物(千八日)

二六四二六七五二六五五二十二五五二十二五五二十二五五

租譲案方針は 定不變だ 内閣は敗造でない 日取 玉っこ 信一 ずるが途に は緑々雕まされてゐる 一般或は愈潔鏡を光に踏破するもあの形響に就いては沿城を解とも押るべく、何れもその彫変なる作戦、常な興味を以て強へ競弾して選手に従って、何れもその彫変なる作戦、常な興味を以て独へ競弾して選手に従って、何れもその彫変なる作戦、常な興味を以て独へ競弾して選手に従って、一般では一般である。

田中首相の車中談

「拓殖省官制問題」 省名

っれてゐるが、自分の四条せねばならぬと云つない中解禁斷行の爲め租間 

不戰條約御諮詢 行幸前には困難 手續は廿八日迄に執る

一八日午後三時半新儒館が車にて「藤澤神曹十八日愛」田中首相は

はないと言つている、粗譲し且つ解禁即行など唱へたいた所では三土君はこれを

「拓殖」省官目制問題」省名同日濟野領事は交渉署長を訪び種」
「拓殖」省官目制問題」省名同日濟野領事は交渉署長を訪び種」
「拓殖」省官目制問題」省名同日濟野領事は交渉署長を訪び種」
「拓殖」省官目制問題」省名同日濟野領事は交渉署長を訪び種」
「拓殖」省官目制問題」省名同日濟野領事は交渉署長を訪び種」

出づべく出發までは、各、秘密にし 最雪之信ずるが途に 支那側から逆捻 公太堡事件善後問題

利(滿蒙資)立川州吉(地質)針尾區次(電氣,多門登(記者)森田拓底(運送梁)山崎藤则(工場)科研存(工場)久保田慶次(工場)外科存作(用度)石井勝美(地底)杉浦平人(國際)中野醇(地、地)關本庄人(國際)中野醇(地、地)關本庄人(國際)中野醇(地、地)關本庄人(國際)中野醇(地、地)關本庄人(國際)中野醇(地、地)關本庄人(國際)中野醇(地、地)關本庄人(國際)中野醇(地、地)關本庄人(國際)中野醇(地) 東京十八日發電」田中高相は十八日午後一時中等内陛下に拜 明仰つけられ支那載況及び一般 別作のけられ支那載況及び一般

松岡副社長

首相と懇談

素の注 意

弱

情(樹科婿)闘利軍(技研)是安正一時(樹科婿)闘利軍(大工場)仙波湾・1年に決定の等(は頭、甲斐又雄(社會歌、黒柳一年、「運送菜)和田芳次(工場)仙波湾・1年に決定の等

田中首相參內

▲大 豆(强調)(單位厘) 五月末 益30 益30 益30 益30 七月末 益50 益50 益50 查50 七月末 益50 益50 益50 查50 八月末 益50 益50 益50 查50

保つ事が出來るかどうしたら健康を

Приходите. オイデ下サイ 私ハ忙かシイ 姓 十五被三 名行行雇行 満

昨晩貴方ハ家ニ居ラレマシ タカ何ウン教へテ下サイ ハイ、昨晩私ハ家ニ居リマ

(可認物更郵種三第)

滿

洲 H

報

給亦亂脈

乏に

腐らぬ野菜は手に入らぬ

りもなつて居らずそろ(寒

(成金)の負債 (成金)の負債

蔣馮の確執

と學夏氏

日案内

早

学町野田君板店電四五六四 伊勢町野田君板店電四五六四 一世人 選搬部へ 電話四二五九 電話四二五九 

科器尿淡毒梅属皮 富 重 五七話電

貨物運搬の貨物自事を御利下さい大連タクシー大連タクシー

御用は電

四四九

東京盲學校出身 藤永敏等治療所 特別人子供服は切地を御持ちになれば丁寧に安く仕立ます角数授



古著 街質入報警上 街質入報警上 電話四六九二番 まつや 鍼 春日町みどり温泉前電八五〇七京盲學校出身 藤永敏等治療所適應症~胃臍病子宮病病子宮病 健醫發虚熱病

貸衣

貸衣

**東小寺東局** 





時計や時計や修理や 

日の出版タクシー 大連大山通正陸銀行前大連大山通正陸銀行前大連大山通正陸銀行前

五 球 ニュトロンダイン 高級優秀品品旅修理 が 一回五治線

鶴見

モミ

療治御好みの方は

連手 ロバン電話七六八五 海洲牧場 電六一三四

**薬及治療** 

ラチ オは何です トヤマ商會 電入七二二番 一九九マニー一歌園

學及後

諸貨物運搬 二八町濃信市連大 番の三三三話電

本 大連響城町三三 谷澤電六六六二 八月 研鑑定述委託品販資 大連響城町通五八南海営眉山 大連響城町通五八南海営眉山 大連響城町通五八南海営眉山 大連響城町通五八南海営眉山 大連響城町通五八南海営眉山 大連響城町通五八南海営眉山 大連響城町通五八南海営眉山 大連響城町通五八南海営眉山 大連響城町通五八南海営間山

専門のヤナギャへ大連市浪速町三丁目商品館内電話セル五三番電話セル五三番 **皮膚病** 大連市 吉野町二五 性病。蘇門下疳

算盤

吉野町ム

印の御命は

村

實即

**隆** 大連市但県町 大連市但県町

サ、オサントラック部へ 越後町一九日州野村七男 が、オサントラック部へ サ、オサントラック部へ 野中醫院

河島ミシン店電六六八四

ガーミシンは常盤橋 電話三五三三番

信用

ホネツギ

オートラット がデーベビー 新古カメラ特價提供 交換歡迎 大連常盤橋筋両通 常盤 精工 含 常盤 精工 含 カメラと

0 便 ŋ.

末宗氏の訓

鞍山銑鐵共同販賣、休業した

他所で様子を覗ひ

朝日堂へ押入る

し十八日午前六時酸運鑑電車にし製鐵所見季の上、學校に一当

藤洋服店をの他一二世の日にもなったから能の目にもない。

か判明した、かくのかきはか判明した、かくのかきは

日本の はいました。 はいまた。 はい

るので開東藤學神課では旅海及び 来る廿七日は海本記念日に相當す

養剛滿洲太部では來る七月二日を設むし四ヶ年に直りて修養園の講演會 夫妻が恵光利加一萬五千

り数は現在十二名でその内容は無順に於ける十六日現在の陳彩病

日取しる 愛考となる九分通り

所末宗繁市氏(四一)は病気中の處 一六日午前八時死亡、十九日午後 一四時より群祭場に於て葬儀を營む 1 久保局長が

稼ぎ高約二萬圓

三十一直程の物を盗まれた

が都合により延期となったが都合により延期となったが都合により延期となったが

銀行團、大矢組聯合練兵場にて 春に浮れた跡

事





專務取締役 株式會社



熨

常務取締役 專務取締役

吉郎誠社



南满洲電氣株式會社



福

取 常務取締役 世

加小高株

藤住尾式

友善秀 會 治藏市社



村 井 啓 次 鄉

代表取締役 上保險業會社



大 仲 齊 之 助

出

張

所

長

支 物 產 石 大連支

店

爽かな初夏のよそほひ

最新の

流行

# 八は先づ第

## 子供を育て上げるここが とな

國家社會への貢献

小學兒童の

いとは言はないが、先づ家庭に在 十十十の教育 | 偉大な母親 | 婦人が直接に趾會的に觸くのも悪二人位の程度で子供を産んでそのる解するにあり。又これが神す。故に私の理想としては女子は 全然その存在價値を認められず、既を饗育するにあり。又これが神す。故に私の理想としては女子は 全然その存在價値を認められず、既を饗育するにあり。又これが神す。故に私の理想としては女子は 全然その存在價値を認められず、」婦人の第一奏的の低海は現代の國。百억の計を誤らしめる變ひがりま 代に続て婦人が品物援ひにされ、婦人の第一奏的の低海は現代の國。百억の計を誤らしめる變ひがりま 代に続て婦人が品物援ひにされ、

近眼とトラホー

ム豫防に

注意が肝要……

Ó

元

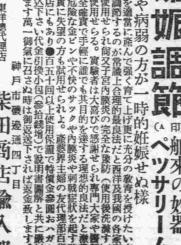
野枝 五通りがある。然しこれ大けの味れる一等い、酸い、ない、腫からい、の 來人間の味覺には甘い、

參

をらぬ。若し目の工合が悪いやうにながいから此の監特に注意せればな事をつないで遊ぶ場合が日

婦人に缺けた

記算合四四四四





常に五六ヶ月以内にありては僅かの服用にて ・ で少しも効を煩悶を方は最後の手當に ・ で少しも効を煩悶を方は最後の手當に ・ でかしま効を煩悶を方は最後の手當に ・ でかしま効を煩悶を方は最後の手當に ・ でかしま効を煩悶を方は最後の手當に ・ でがまる。 ・ でかしま効を煩悶を方は最後の手當に ・ でがまる。 ・ でがまる。 ・ でがまる。 ・ でがまる。 ・ でがまる。 ・ でからす。 ・ でからす。 ・ でからす。 ・ でからす。 ・ でからす。 ・ でがまる。 ・ でがなる。 ・ でがななる。 ・ でがななる。 ・ でがなる。 ・ でがななななななななななななななななな ◆賴ある沈經薬中の權威◆ を有すでは僅かの服用にてては僅かの服用にて

寝る前の服

材料(三人前)−鰯三十五匁、ジ ◆丸め鰯のバタ焼

五月の料理

の 評好大

ミルクパツクー

こりん病日

蚤、南京虫 今

▲蠅、油虫

人畜無害

▲牛馬の虱、蠅、蚊除に本剤を用ゆれば ・馬は夏ヤセゼ以 ・一場は夏ヤセゼ以 ・一場は夏ヤセゼ以 ・一場は夏ヤセゼ以 ○大掃除には衛生と

本品をマカれよし

津 化 學 研 究所

筍すしの

要を確定させたら食物にしてもいるの時ではないの石の石の石の石の石の木の味の一で食物ではないの石の石の石の木の味の一で食物でしてもいって英國の生理學者ブレイルについて英國の生理學者ブレース教授が重要を行るのにある。

「おり、ハリス教授が重要をできません。

「おり、大人」では、カリー

美食家と云はれるやうなん

味の素少量、米五合、潤二与 煮出汁一合、砂糖三十な位、鹽 煮出汁一合、砂糖三十な位、鹽 玉子五個、白身の魚肉三十な、 玉子五個、白身の魚肉三十な、 ・ エ子五個、白身の魚肉三十な、 ・ エ子五個、白身の魚肉三十な、

アンラ

民を首に掛て御思案就派館職首つりと云ふ恰好と語の奥さん――二民竹を持つて考へるところ郷間の奥さん――二民竹を持つて考へるところ郷間の奥さん――インチ

?

森 多を

3

曜

3 :7 复引

ヤア

व्यक्

エッグバ クー

肺病を全

日

宮殿下と徳川喜久子姫は本日午後三時より青山御所に泉太に宮原でと徳川喜久子姫は本日午後三時より青山御所に泉太に『東京十八日愛電』今秋晴の御縣儀を挙げさせられる高松

きのふ青山東御所で

九時四十分 四百米豫選(

五百米豫選(三着

二百米第一豫

米第二豫選(三

排日を煽動

時 百米第一豫選(二着

八百米豫選(

后陛下の御前にて正式に御野面遊ばされた

第三回 △慶、宮武二飛、水原一 雅飛の後三谷右前安打せるも岡田の一間に了る△早、森三遊問田の一間に了る△早、森三遊問田の一間とり、大島第一球を中堅に安打して森生湿、富永スタイーズを誤まり水上太壘に殺到するを岡田追ふて刺したが富永中堅に安打して东島、小川兩者生堅に安打して天島、小川兩者生選、水原中飛、「りしも三點を

松宮と喜久子姫

**左中投投三一捕遊** 

の時間別による番組は左の如くで祭費行さるとハンデキャップレースを行さるとハンデキャップレース

式御對面

では、水原中飛、杉子大、水原中飛、杉子大、水原中飛、杉子大、水原中飛、杉子大、水原中飛、杉田とが伊丹右

早大三點を

五

### 詰 ま 3 接戦

4120100411 4110000040

325A110 1 2 327 9

| 中学院 | 中 五人對二 二年目の勝利

左捕三一二中投遊

胃險と忍耐を要する

| で刺さる | 本郷 | に対して | で刺さる | 本郷 | に対して | で刺され | 本郷 | に対して | で刺され | 本郷 | に対して | 本郷 | は対して | 本郷 | に対して 

(中)

一昨年の秋日本医際駅光局大連

支部主催の下に行はれた世界一周

二萬八千哩・旅費三千五百圓を要

接軸 関力、早六 投手成績 図二一、ボール四四、ファウ ル九) 上野 投球 七(ストライクー ボール二、ファウル二) ボールニ、ファウルニ) カニコ、ボール四二、ファル クニ五、ボール四二、ファル

特使殿下吳へ

・ 作り用ぐ リファー ととして記している。 で三笠山の風光を買し大佛殿に大漁の途大大西池燈籠の西南六丁除『奈良十八日安町 グロスター会。で三笠山の風光を買し大佛殿に大漁の途大大西池燈籠の西南六丁除良公會堂、春田神社に成らせられ、水遊ばされた。 とおき に は 一時御出門奈 を 御殿賞のうへ 奥に向つて 御出殿 漁り水産組合に ほぶしたが、 谷は良公會堂、春田神社に成らせられ、水遊ばされた。 一般では、 一般では けふ の陸 上競技

24 2 8 1 1 1 324 2 1

時間別から見た番組 紹合長神崎永山檢查係、其· 給員多數出席 支那人の

武術團



ラデー

に 計能して 展告料をセピリをく者を はくなったので各方面の 敬害 類々た したれ等ボロ記者の 動響観察 中で したれ等ボロ記者の 動響観察 中で 日本大相 分に観察観光の災を計つたとの事

三千匹百二十四哩の驛溥競爭も本 想投票締切期日も目前の間に迫り るる事であらうo 然し的確なる所 要時間の推定は専門家さへ困難を 感ずると云ふから況んや門外者た る私共に於てをやである。果して 鬼が出るか蛇が出るか。 専門家の 算定が當るか夫れとも素人が紛れ 當りの幸災の籤を引き當てるか五 里霧中!間に盆々興味は加はつて 如何なるコースを選んだならば 的ななる時間を算出する事が出來

交員

其の後様々な交通運輸機関の制 得るであらら?また如何なるコー 時代的な竪達に伴れ・各ま間。距 スを選ぶ事が紅白兩頭選手五人の 雌は時間的に盆々短縮されるに至 元宝の場に達し宵飯印録連を載げつ、あるが恐らくは越裏年を出づして太平洋上の常設空中輸送機関によつて旅客運輸の實現を見るであらうことを私共は首肯し得る。「都をば霞と共に出でしかど秋風で火く白河の陽 西行法師の味嘆に耳馴れた社時の人が。 倫敦テームス河跡と四田川の水とに一覧の ムス河流と隅田川の水とに一脈の 騈鎖がある事を識つて腰を拔かさ らずの接着地點は考へ付か んばかりに驚き且疑ったと言ふ嘘 の様な一口話もさることながら。 れる筈であるo 恐らく一班の選手 今日では一萬二千六百浬・極濱か 五十二日・若し夫れ陸路歌亞交通 の要慮たる西比利亞の幹点鐵道と 日で獨逸のフリドリツヒストラーゼに達する事が出來るのである。

手へネシー・ヴアンリン組の勝と なりアメリカは第二ラウンド出場

へネシー(六六一六)ライト ヴアンリン{||-|-(米) (カナ)

逸と對戰する事となった

【サルツジョーバーデン十七日發 電』デ盃襲歐洲ゾーン第二ラウン F環典對南阿第一日シングルスで

8 着荷新 地

### 原作留学社グして、 大連出中民政署長大連市會議員院艦、市内各署の変通派界を計つた 大連出中民政署長大連市會議員院艦、市内各署の変通派保安主任 及萩谷小崗子警察署長以下各署・門艦、市内各署の変通派保安主任 及萩谷小崗子警察署長以下各署・門艦、市内各署の交通派保安主任 及荻谷小崗子警察署長以下各署・門艦、市内各署の交通派保安主任 及其の實施によって改善を加へれ が展りきつてゐた、満俣に さすが張りきつてゐた、満俣に さすが最りきつてゐた、満俣に さすが最りきつてゐた、満俣に さすが最りきつてゐた、満俣に さずが最りきつてゐた、満俣に さずが最りきつてゐた、満俣に とになった、陽東藍保安記が が展交道、規則實施後の經過析況。 はならぬ監等に職して協議すると 大連に入込む 不良記者又も 來る世 二二日午後七時から 協和會館に於て 回獨唱會 圓五十錢 H

テイングでは青山、濱崎、見玉の三投手が交べで投げてる宮浦南ティームの練習は、さすが張りきつてゐた、満俣には猪子、小林、毎田の各幹事がベンチに納まり、中澤監督が盛んに来配を振つてフリーバッテイング、レギュラーバッテイングでは青山、濱崎、見玉の三投手が交べで投げてゐ

満雷兩軍の練習振り

施 時膏壁したツエツペリン伯 時膏壁したツエツペリン伯 等を左の娘く述べた 引返し飛行中のツエツペリン伯 號は强烈な西北風を眞向に受け た時船體は四十五度の角度に打 た時船體は四十五度の角度に打 海海の開記者は離航の経験談路したツエツペリン伯號乗組としたツエツペリン伯號乗組としたツエツペリン伯號乗組としたツエツペリン伯號乗組 伯號乘組員の話 弄さる

畜魂祭

昨日北崗子の

交通整理會議

大連署に於て

屠獸場にて

大連民政署運動會

は 午前正九時より沙河口水源地に於 容 大連民政署の春季運動會は十九日 家族全部出席競技種目二十六、百 一三十九回のレースを行ふ皆

へ気 発理献立 が定義 発理献立 

設土 計木 監建 督樂 請 負 大連二葉町七一 會合
社資 共

進

組組

三五十圓

毎月

三面圆宛

十囘滿了

ಡಾರಾ

開

日日

代萩(さわり二面) 代萩(さわり二面) 代萩(さわり二面) 根前追分 一〇、 同 一根前追分 一〇、 同 一次 原色レヴュー 黒手組助六一〇、 同 松前追分 型に求める差に不 型を差 IT' 白鄰海問 革化 まった 家に は

不用品交換會

寄附電話申請

第四日目取組

さュース (レコード

と三時三十分

部受付

着豐武眞若吉常白岩清 葉 版 ノビ 木水 山國山鶴島山島岩山川

映畵物語 英傑太閣秀吉(1)

人形キユピーサン、桃

\*(A:C) 環境の娘 物小唄、濱邊の娘 が小児、濱邊の娘





年 うう通 並ぎぎ 港

一側にて

より同廿五日迄毎日午前九時より正午年より同廿五日迄毎日午後七時より四十六日之時より日午後七時より日午後七時(聽講無料多數歌迎)

昭和四年五月十九日 | 株式名義書換ヲ停止致候 | 株式名義書換ヲ停止致候 | 上廣告 大連商品信託株式會社

酸化作用に次ぐに内臓各部の自動を起して新陳代謝の機能に動は人體の生々活縮を喚起しイオン及摩線熱の發生より血液 町島敷於 館會年青

修動が 容家性技 すを質数 合電 叙法 生の 譯 資海と

I.

自來

V)

物心 理理 的的

先

たきは謝絶大阪市天王寺町入入四、1月1日 合作権なり、見本と説明書切手十五 1月1日 合作権なり、見本と説明書切手十五 1月1日 合作権なり、元本の場合の場合の場合が、一般の場合の場合のでは、10年 1

東京風菓子謹製 名 **國** 酒類 B 青のり(風味格) 一声のり(風味格) 一声のり(風味格) 一声のり(風味格) 食料品 (部味逸品) Щ 通

本社懸賞當選小說

生

(134)

對關法人理化學研究所使明

顕微が其能素雑色の

太

畵

見本刀タログ鐵品

代理店

東京劇場の客館の風行は、薬が 山百合子らの一座をもつて華々しい 監をあけた。

をした事を知つてゐるものはないの かなどについては能一人はつきり 身などについては能一人はつきり けなどについては能一人はつきり がなどについては能一人はつきり は関かではないし、この女の前 でした事を知つてゐるものはないの

前の一個いたしましたので、本日臨風はの一個いたしましたので、本日臨風はの一個いたしましたので、本日臨風はは一般ではて相範めます」

われらが不思議なる眼を

当日后

満日俳壇

島田青峯遐

最後の舞臺(こ

然として、その鱧な肢體を観染の、像は當らないわけでもないのだ。は、のち、この世にも不思惑な疑惑のとして、いさゝかの危に包まれたおく美しい女優に動した豫想を裏切つて、いさゝかの危に包まれたおく美しい女優に動した豫想を裏切つて、いさゝかの危に包まれたおく美しい女優に動した。

そのたど一人の例外は早川啓吉 彼は、そんな事を考へると、た彼なを迎へたのであつた。 しかし、彼女は何ゆえに一時は彼女を迎へたのであつた。 く姿を現してゐるのだ。 など から、所も有らなど から、所も有らなど から、所も有らなど から、所も有らなど から、所も有らなど から、所も有らなど から、所も有られているのだ。 ない この大観楽の前に憚る所ながない。 この大観楽の前に憚る所ながない。 この大観楽の前に憚る所ながない。 この大観楽の前に憚る所ながない。 この後手の様子の形がは、この後にないは、この後には、そんな事を考へると、た

でがじし風をそびらに草摘め草や面上ぐれば迅き雲

彼は無ひ深く、彼女の舞臺から

の念よく見ても、

女であったとすれば、

他の考へた様な不敵な

は、情名を使って荒井研究所の助 彼の嗣は、一時に聞いら逃れてゐるのだ。 では、青江而子とせられたのであつた。 はなは、青江而子とせられたのであつた。

であららか。この美しいなが軍事つた。 をとは考へる事さへ出来ない事に近づからと言ふのであららか。 などとは考へる事さへ出来ない事に近づからと言ふのであららか。 は、まるで砂上に建てられた機閣分使用し得る職権に思ひついた。 の様に、果して假定から組み立て の様に、果して假定から組み立て をして、被女をその樂屋部屋に のの様に、果して假定から組み立て の様に、果して假定から組み立て のの様に、果して假定から組み立て のの様に、果して假定から組み立て のの様に、果して假定から組み立て のの様に、果して假定から組み立て のの様に、果して假定から組み立て のの様に、果して假定から組み立て をして、被女をその樂屋部屋に のの様に、果して假定から組み立て をして、被女をその樂屋部屋に のの様に、果して假定から組み立て をして、被女をその樂屋部屋に のの様に、果して假定から組み立て をして、被女をその樂屋部屋に のの様に、まるで砂上に建てられた機閣分使用し得る職権に思ひついた。 のの様に、果して假定から組み立て をして、被女をその樂屋部屋に のの様に、といる。

「他の、ほんの妄想にす

塔見えて遠き野寺や草を摘む 指にある摘草の香や箸を取る 指にある摘草の香や箸を取る

吊習便秘、

乳兒綠便、

小兒膓疾患 その他

慢性腎臓炎に

**腸内毒素に因る動脈硬化症、** 

ピオフエルミンを服用すれば腐敗・異常醱酵を防止す

本的に膓機能の恢復並に

五部 静波 五部 静波

ME



正しく彼女はにこやかに、時にはないの「一年のの」というのでは、それは決してない。「はない」になっている。これは決してない。「はない」というない。「はない」というない。「はない」というない。「はない」というない 

常盤橋に… 店は小さくても味は大連一 素的に氣持の好い

マルイパンの紅茶店が出來ました 紅茶一杯のお客様を敷迎致し 流

儀環部

単語・十六四四番

花環飛ばら屋花環店

● 芝 架 行

大連加賀町三〇大連加賀町三〇

口高橋汽船大連出机

この: ・石鹼こそ立派に 近代科學の工程・ を經た進歩した 石鹼です がに皮膚は合理 かになるのです

いよのち立泡もとず

五二日丁二島之中国北市駅大 新珠景 社會式株職石トツベルベ

旨まい

と召し上る内に

ですから誰方でも

とても滋養の葡

血色よくなり

元氣増し精

見違へるばかり

肉にも

知らず知ら

然葡萄を搾取醸造した とて

そうです

赤玉は佛國産の天



電長四七一一・三四八一・六二二 ・大連市山縣通一五三 ・大連市山縣通一五三 ・大連市山縣通一五三 ・大連市山縣通一五三 ・大連市山縣通一五三 島谷汽船連出帆

京屬荷各取扱店(大連市山縣種) 電話四二三七

厂日清汽船猷出机

● 青島・上海行 ・天津九、五月廿二日 ・天津九、五月廿二日後二時 ・天津九、五月廿二日後二時 ・天津九、五月廿二日後二時 ・香港、賦立行 ・一東洋九、五月廿二日後六時 ・香港、賦立行 ・一東洋九、五月廿二日後六時 ・一東洋九、五月廿二日後六時 ・一東洋九、五月廿二日後六時 ・一東洋九、五月廿二日後六時 ・一東洋九、五月廿二日後六時 ・一東洋九、五月廿二日後六時 ・「一東海九、五月廿二日後六時 ・「一東海九、五月廿二日後六時 ・「一東海九、五月廿二日後六時 ・「一東海九、五月廿二日 ・「一東海九、二十十三日 ・「一東海九、二十十三日 ・「一東海九、二十十三日 ・「一東海九、二十十三日 ・「大阪市」 ・「大阪市 ・「大阪市」 ・「大阪市 ・

るほか消化を催進し、膓の生理作用を保護増進して根 健康増進の効果を收めます。

雅實なる薬剤さして………. 知名醫家によりて賞用せらる。全國官公 私立大病院のほか OFERMIN.

店商衞兵是田武 禁

同朝鲜郵船」並出版

●歐洲行 松本丸 五月卅日漢條行 敦償丸 七月十五日漢條行 於償丸 七月十五日漢條行 だあばん丸 七月二日本浦行 だあばん丸 七月二日本浦行 近海郵船」出机 六月廿一日六月廿一日

川日本郵船出帆

29-294 (D)

りながら出陣に際し武運長へ急 なく率をからん上を祈願する。 大の智ひを忘れず、十八日午前 大の智びを忘れず、十八日午前 大の智びを忘れず、十八日午前 大の智がを忘れず、十八日午前 大の智がを忘れず、十八日午前 大の智がを忘れず、十八日午前 大地路が、一大田午前 大地路が、一大田午前 大地路が、一大田午前 大地路が、一大田午前 大地路が、一大田午前 大地路が、一大田午前

連驛

電話に行はれ、船舎社・協関で絶對不 関地の四帯方面では矢張り反日 の四帯方面では矢張り反日 を出展所があつて無順炭等す 大分地壁されてるたが

方面では公然荷揚げしてゐたが一百能だつた消頭の荷役も餘程順面的には賴々緩和の態で絕對不面的には賴々緩和の態で絕對不可能だつた消頭の荷役も餘程順

Rice 関連の 利機間の 刺標が激化して 開始の際で排

職業化

に集合

比談を念じた、

を経て大道。 をはて大道。 をはて大道。 をはて大道。 をはること をでしてある。かくて明朝人 をがってある。 をでしてある。 をでしている。 をでしていな。 をでして、 をでしていな。 をでしている。 をでして、 をでして、 をでしている。 をでして、

は修恵を期でられないやうで議論を職命しても短時日間に日が展締を職命しても短時日間に日が展締を職命しても短時日間に日

干潮前零時五十分

十九日(晴)

復一救會が

天

河南進撃の手筈確定

抄をなした

有した一人であるが故に犬養氏 三の革命を通じて間接に交歩を 会自身としても第一、第二、第 余自身としても第一、第二、第 会自身としても第一、第二、第

眞意も

るに北路總指揮庶生智、南路した討伐の其體案を総識したが探終り

南京軍徐州

部根院、軍官學校卒業生の精鋭八人を成れば青かる氏は今夜總司令を終すると

及び手兵一千を從へ南京政徐州

馮軍配備

武勝關

欣びこ」する處である、

、 繁知してゐるの 大餐氏を招待し 大餐氏を招待し

關係に

在つたかといふ

河南省内の

州で迎へ一旦南京に歸る豫定でる 隴海県方面 閉封陽封一帶孫良誠 備し河南進撃の手管を確定した上 ける馮玉祥軍の配置現狀は左の通常し河南進撃の手管を確定した上 ける馮玉祥軍の配置現狀は左の通にからない。 津浦線上の南京軍を整 【北平十七日設電】河南省内に於に繋込み、津浦線上の南京軍を整 【北平十七日設電】河南省内に於いる。

【南京十七日歿電】總司令部の情

其の比を求め離い、此の意思をのは明治州一年頃からであたが犬養氏の如くに衷心よりたが犬養氏の如くに衷心よりたが犬養氏の如くに表心よりたが犬養氏の如くに表心よりたが犬養氏の如くに表心とり

意圖が

初めて成就した

現代支那思想を

研究して見たい

が、孫氏の不遇時代は特に日本を述べた
が、孫氏の不遇時代は特に日本を述べた
が、孫氏の不遇時代は特に日本を述べた

滿蒙鐵道驛便

傳競爭

であるから 恰も老人が本願自分の支那行は何分老齢の

犬養氏の答辭

朝華

戰況

(日曜日)

一兩日中に馮討伐令を出す模様である

路總指揮官決る

蔣氏以下の

軍事會議で

公養氏

は

國交のため

て

言書る

故孫文移枢祭參列送別會で

田中首相の挨拶

蔣介石氏

も俄

に豫定を早め

緊張

9

**馮討伐** 

令を出され

から

十月 電

五 凸版と

銅版は 孤町六六

雜色軍

荻川放談<sup>®</sup>

したと云ふが、

ればならぬとあつては、革命ののが、其勝敗に雑色軍を打算せのが、其勝敗に雑色軍を打算せのが、其勝敗に雑色軍を打算せるが、其勝敗に雑色軍を打算せるが、其勝敗に雑色軍を打算せるが、其勝敗に雑色を持ちるに此の目的を達し得ずに素

はないが唯だ自分の考へてゐる名論卓説は同行の諸君に讓る他表論卓説は同行の諸君に讓る他以上ない。 招待二郎助氏

政府側の表決權

**辭令『東京十八日發電』** 

最も結束の発固な沙河口工場から は七名を出馬せしめるの意氣込と

副院長)十八日入港はるびん

事

山剛氏(關東軍高級副官)同務課長)同上

耕治氏(滿鏡鞍山製銭所て來連

剝奪の意嚮 執拗なる樞府の態度

と 傳へられるから、定員士二名に對して超過は相當の數に上るべく今人 農民の提議 社民拒絕

合同出來ないと

名 同上 名 同上

大

觀

**\$** 

▲關東廳管內會史員內地觀祭團

東亞の大局を維待する上にることを國民政府の要人に

同情と

絶滅は不可能な 職業的排日 奥地の雑貨取引 る組合では十七日午後二時後めて政院提問を担絶せられた全日本農民院提問を担絶せられた全日本農民

弟子丸滿鐵輸出主任視察談 改名し香港等では撫順炭も噸割か料道とされてゐる、反日會も敦國會とされてゐる、反日會も敦國會と は悲觀

運動は全く

運動は全く

「全地等では撫順炭も噴営」いつまでも軍閥の私願に觸ひされた負務させてゐる、元来排目 いつまでも軍閥の私願に觸ひさい。 「「のない」とは無順炭も噴営」いつまでも軍閥の私願に觸ひさ 極所いよく、野長する精長させたのは誰か。





報に依ねば武勝陽が浩の漢章は十 一部になる。遺は蔣介石が自己に有る馮軍の京漢線破壊に隧道を爆破 と言はる、遺は蔣介石が自己に有る馮軍の京漢線破壊に隧道を爆破 と言はる、遺は蔣介石が自己に有る馮軍の京漢線破壊に隧道を爆破 と言はる、遺は蔣介石が自己に有る馮軍の京漢線破壊に隧道を爆破 と言はる、遺は蔣介石が自己に有る馮軍の京漢線破壊に隧道を爆破 と言はる、遺は蔣介石が自己に有る馮軍の京漢線破壊に隧道を爆破 と言はる、遺は蔣介石が自己に有る馮軍の京漢線破壊に隧道を爆破

本の必要をこれなのである。 の必要をこれなのである。 の必要をこれなのである。

電機能を中心に難色率は動く、 変色率とは対象で向指を左右に を掌中に教むると否とは駆争 之を掌中に教むると否とは駆争 の勝敗に甚大の影響を及ぼす、 信では、蔣に對し場は終に實職が立たね、今日の通常が立たね、今日の通 

が 一色 歳

**司** 在屋 粉太郎

薬加

藤澤水月 7

0

青年議員候補者

大連は二十名に達す

露天掘といふものはかくも大担 関のものとは思はなかつた。 さ、全く驚嘆の外はない、しか す、全く驚嘆の外はない、しか も之を日本人の手で完成したこ とは最も意を强うする次第であ とは最も意を强うする次第であ

露天掘の規模に 木下長官驚く

口水で一番よく声

大衆向の最

良品

撫順を盛んに賞めて りさ出發、安東へ

> ツス 50

髓子一

義太夫

競

**R** 

萩配板

不豐澤力松

六

月

新

分け目の一戦が始まるわけ。 一般には早くも河南に進出す。天下 一般には早くも河南に進出す。天下 一般には早くも河南に進出す。天下 等々なさても賑やかなこと。 統砲劇は眠気ざましにお読へ向き気候はよし、生命に別條のない り開始の全端鉄道リレーいよく明日 後一時五分 後七時三十分 西の風 觀 一手販賣元 友田 本獨區本町

**兩軍主將** 

本社に参集

(投)捕一二三遊(外野) (投)捕一二三遊(外野) (投)捕一二三遊(外野) (大)捕一二三遊(外野)

實現も疑はしい

Z伯號の發動機故障

海賊に乘船を占領され

露西亞町コートに於て擧行 愈よ明十九日午前九時より

主催

日

ヶ月引き廻さる

やつこ支那艦に救はれた諸威の

つた事を知らすべく電文をしきりむちに來たわけですらに來たわけです。

にひねつてゐた(寫眞はモンセン

一部落全滅

天草郡の椿事

女宣教師けふ來連

月

物凄き緊張裡に

早慶戦始る

Ħ

く 朦朧となる とで練習を行ひ、午後二時学いよ

早大佐藤優勝

関東學生庭球單試合に

大場、一大連尾場では、本村総称局長では、本村総称局長では、一大連の大連跡の拝観を目的に内地に行ってらた陽東原理事官が出道。 に行ってらた陽東原理事官が出道。 に行ってらた陽東原理事官が出道。 に行ってらた陽東原理事官が出道。 は何れもお土産際山で十八日では十八日正午より北崎子大連屋場には何れもお土産際山で十八日で大き十八日正午より北崎子大連屋場にではているが、本村総称局長では、本村総称局長のののようで表し作ら語る。 十餘名 が兩脚に隱匿し

論身の廻りの品を一つ残らず掠てあつた拳銃を突き出し乗組員

營口東亞煙草の 本同志に渡しその後一同を監禁 等し、これを我見で受取りに來

上盟休す

(日曜日

東京十七日發電 闘東撃生と ルスに遅れて十七日後電 闘東撃生と ルスに遅れて十七日後東京大コー 大の大変に大コー 大の大変になった。 大コー

「何處も此處も以際しました、 實際御國が費地と云ふのでせう 御大典跡の崇厳さ、木曽川森林 の壯大さ、水力電氣の發達、御 國の人達が皇室に對する何時迄 も變らぬ忠誠ぶり、殊に農業の 強達してゐるには驚きました、

兩切豫備工

仕事の捗らぬを譴責されて

きのふ全部が退場

く春の惱ましさから所在を晦ま

搜查願 く春な 

四三宮本八重子かたに立廻つてがヒョツとしたら大連岩狭町二がヒョツとしたら大連岩狭町二との大連岩狭町二十段一時が出りたが出りたのでは、一つは四月四日午後一時長崎市銀屋町二八一木要助の妻長崎市銀屋町二八一木要助の妻 徳島縣勝浦郡小松島町高木電三郎(四三)大畑になった、大連にあるらしいからと十八日山縣通りろらしいからと十八日山縣通り、八八叶谷幸市郎からの投査網

レース 午

驛傳競争の栞

がなくなりは

九日より廿七て入選せる

**\rightarrow** 

総切となつて居りますが、その投票用紙に回慮に保管しますか を対で正確に近い時間を返入 等の終る領に配符の人が他人の 名を対で正確に近い時間を返入 を対で正確に近い時間を返入 を対で正確に近い時間を返入 を対で正確に近い時間を返入 をがして正確に近い時間を返入 を対して正確に近い時間を返入 帝別となつて居りますが、そ 帝別となつて居りますが、そ

(答)所要時間は紅口兩班長以外は解對に知りません、しかしは解對に知りません、しかしは解對に知りません、しかしは解對に知りません、しかしは解對に知りません。とは種々の點からよくないと考へますから如何なる方法にあって居ります、投票日紙を入れた箱は競爭審判委員である日井總務部長が責任をもつて保管致します(係り)

の可否(二)出級は必ず大連驛

0

(答)(一)飛行機でも何でも使用出來ます(二)片道だけ汽車に乗れば片道は自渤車を使用出來ます(三)數日前から河北設不まけ(三)數日前から河北設不安けに二十分涨南直通列車で後十時二十分涨南直通列車が當分休止となりましたから

A 中華青年會 蹴球大會 午後二時 より一中校庭にて より一中校庭にて 「信徒生活に入るまで」尾澤清重「能力の秘訣、高橋牧師午後八時一能力の秘訣、高橋牧師午後八時

三)大虎山の登青時間が出鮮目のちせて篩つていょのでせらかへ

政府は「出験聘金」なる規定を表した。
なる選ぶことを禁止し、若しこ金を選ぶことを禁止し、若しこれに違反するものは既制に處しれて違反するものは既制に處しれて違反するものは既制に處しれて違反するものは既制に處し

工大橋本教授の指導に曾 午前九時より常安 

覆·天幕用

北馬

南船

株式名義書換停止公告 昭和四年五月十八日 大連取引所銭鈔信託株式會対 常社定數第十四條=佐リ昭和四年六月一日ヨリ定時株主總會終 常社定數第十四條=佐リ昭和四年六月一日ヨリ定時株主總會終 常社定數第十四條三佐リ昭和四年六月一日ヨリ定時株主總會終

巾凡 仕立加工 染色加工 天幕、各種費用 同晒、染色雲才地 用高級藥品染色防水帆布 袋用晒、染色帆布 用晒、染色帆布 フトン袋用染色帆布 用

自

米穀商 ◇ 志摩洋

志摩洋行

電話四三六番

御買物の御撰擇を願ひます。 流の特製品揃ひに漸く確定せる本年の色調流行品の豐富に山積せる専門店にて清菓の頃銘仙萬能時代です柄に組織に從來の御召又は明石上布等を凌駕せる一

八圓 同 大島式珍世 同 個召 一反 一圆 同 上布 三反 一 大島式珍絣紬變り織種々 直蓋 大連市 イワキ

至五月二十二日 舒電

司領の ●情に流行の情点で 0 の市 見切品 山の如し

掛五

六

亢

藤原義江氏を廻る

カれ等のテナー 藤原美江氏がかって来た、彼の勝美者である全地ので来た、彼の勝美者である全地ので来た、彼の勝美者である全地のである。

れるが本年初めての催しであるの 中前九時より大連運動場に開催さ 午前九時より大連運動場に開催さ 中前九時より大連運動場に開催さ

愈よあす擧行

他の職工を牽制してゐる、この龍工が延長すれば各部の業務連絡が失はれ再び全職工の開業とかった結果、また人、同盟福業を全て十七日午後三時一局工場を去り目下外部にあつて類りに歩らざっため譴責されたのを懺慨し監察劉某の更迭方を會社に要求したが會就嶼が之に應じながらざっため譴責されたのを懺慨し監察劉某の更迭方を會社に要求したが會就嶼が之に應じな響に問題を起してゐる營口の東亜煙草工場職工の內兩切豫備工三百七十三名は十六日の仕事が常に問題を起してゐる營口の東亜煙草工場職工の內兩切豫備工三百七十三名は十六日の仕事が常に問題を起してゐる營口の東亜煙草工場職工の內兩切豫備工三百七十三名は十六日の仕事が常に問題を起してゐる營口の東亜煙草工場職工の內兩切豫備工三百七十三名は十六日の仕事が常に問題を起してゐる營口の東亜煙草工場職工の內兩切豫備工三百七十三名は十六日の仕事が

驚異·嫉妬·羨望

スに残して歸朝

近く大連て獨唱會を開催

なるやも知れずとして非常に憂慮されてゐる 日癖のやらに「妻は日本婦人に えで日本語を描くのだと言つて スで日本語を描くのだと言つて スで日本語を描くのだと言つて とラノに來ました」そして彼は

が、支那人に扮するのが欄だとした当時であることを交渉された 限る」と断言してゐる

は渡米するらしい。 かエスト」で出演者がきまれば渡米するらしい。 また彼が金峰だといふやうにわ

の判決言渡

專

祖

25

(.,

1)

(二)

ねばなるまい。

止安米は四十はめ、支入弗六九

はは、 はは、 はは、 はは、 はは、 にまは、 を一般が、後できは、 にまは、とは、 を一般が、後できな、 にまは、とれる。 のにまないで、 ののに、 を一般が、後できな、 にまないで、 ののに、 を一般が、がない。 ののに、 ののに、 を一般が、がない。 ののに、 ののに、 を一般が、 である。 ののに、 のの。 ののに、 ののに、 ののに、 ののに、 ののに、 ののに、 ののに、 ののに、 ののに、

銀金

同になる。これに、国際に対し、対

後 場(聢り)

手形交換高(十八日)

(工育五分科工質は片のと

未だ惠れぬ戦士達

の永き

株式取引人組合の巻三

が 節ち五品も一時三十五六郎 前まできるし、 東部大き 部を 一時三十五六郎 前まてこぎつけたのであつ た、その間数回が、できなったができなったができなったができなったができなったができなったができなったができなったができなったができなったができなったができなったができなったができなったができなったができなったができなったができなったができなったができなった。

同四、九九三、七七十大連保險界へ今回加奈陀マニユフ同一、九七〇、〇〇〇各國保險會社の進出と打ち續く財同一、〇〇〇、〇〇〇

場(低落)今朝の海外

官舍あり西部には早苗高等小學官舍あり西部には建動場の東部に福昌へ司のしかして既に建築工事中のものには運動場の東部に福昌へ司のをのは、大人をは、大人のでは、大人のでは、大人のでは、大人のでは、大人のでは、

のものがあり

北満地方を視察

大連輸入組合が組織する 行來る廿四日出發

輸入組合三浦留四郎松原梅吉、滿鐵商工課战田正著

石田禮助氏

近~榮轉

紐育支店長に

おり、いまりにある。となっていまり、いまりにつき数字に現れた。ころあった数字に現れた。

### 洲 12 界 は n

福州経済事情調査のため

西部大連住宅地 總面積三十七萬餘坪中 整地濟は十八萬坪

特等外一叭八八〇八

八六〇 價中

本年四月ません。 ある、一面して組合の香定とる指数。 本年四月ません。の四種目で他の四十三種は保合で の四種目で他の四十三種は保合で 本年四月ません。 本年でして組合の香定とも指数。 本は一一五、四と はたり組合版と市中側との間には一 ・まなら品。 ・まなら品。 ・まなら品。 ・まなら品。 ・まなら品。 ・まなら品。 ・まなら品。 の四種で下落 満洲白米、 木、糯米、奈良漬、鶏岬、淋蜜箱、ナフタリン

八連商議調査)

一車 二一六五 高 四萬枚 一六一〇一六一 一來高 二千箱 一次一〇 三五四〇 一來高 二千箱 四〇八〇 四〇八〇 左車 大四三〇

爲替相場(計學)

三三六九九兩 三六九九兩 八三九九兩 八三九九 兩 八三九九 兩 八三九

一金五萬參千拾六圓式拾七錢也 一金四千參百或拾四圓拾五錢也 合計金五萬七千參百四拾圓四拾 或錄分スルコト左ノ如シ 右利益金ヲ處分スルコト左ノ如シ 右利益金ヲ處分スルコト左ノ如シ 七金雲萬五千圓也 一金四千七百五拾圓也按員賞興金 一金四千七百五拾圓也按真賞興金 一金四千五百九拾圓四拾貳錢也 後期繰越金 後期樂越金 後期樂越金 後期樂越金 一金四千五百九拾圓四拾貳錢也 洋伞苔

月カカル 健康服 脱脓性 等 ニュルカル 1 | 0 までま 1 | |

型 九九九 118至6至 | 1 |

0

一大学ュラス生命保険會計が進出。色は自動的失効防止と変別が、世界的人會社として保険界場合は契約額全部は即時では、世界的人會社として保険界場合は契約額全部は即時に対し、世界的人會社として保険界場合は契約額全部は即時に対し、世界的人會社として保険界場合は契約額全部は即時に対応して、世界的人會社として保険界場合は契約額全部は即時に対応してある。而して同社の特いふ制度である。

割五分安

東東路 700

東京期米東京期米 東京期米 東京期米 東京期米

**余代廢止大勉强** 

夏向新着 洋服の生命は

大連取引所信託株式會社

株式名義書換停止公告昭和四年五月

TOKUTAICO., LTD 公債社債株式賣

本票)先限为五1000 (本票)先限为五1000 (本票)先限为五1000 (本票)先限为五1000 (本票)先限为五1000 (参票),先限为五1000 (参票),先限为五1000 (参票),一个股票)。 一个预查(数据) 10至0 10至0 10至0

土郊 飾 大地外 新 新

別寄り寄り寄せる。

引寄引寄

大

田商店楼部

株式の御取引は山 更

0

暗示して面白い。 暗示して面白い。 原原は一般などのでは、 ののでは、 ののでは、

0

正書に

證券界は弱氣時代の

益大

地市况(十八岁) 1.13引

原· 八七六 月月 限 限

小路 11番付

大連市浪速町武丁目

穿あらん事を

ますれば是非一度御試 止まぬ意氣込みであり 方に御滿足を與へね の出ぬ白靴必ずや皆 かも洗つて網對にしみ

<del>施</del> 本靴 靴

您近日封切ご決定

賣直產製量大

堅牢無比、

價格低廉し

究… その結昌として 熱心、努力不斷の研

求に應ずる爲め店主兼ねての皆樣方の要

保

存

研州發賣工

H

賣

樂

迹大◆阪大 店實代總洋東

-Wasser

TETZNERS

漢連町三丁目(天金銭) 大木 何卒御用命の程伏して順上候

\*

N

太



奉天軍

時介石は國權を私し、國辱外交に甘んじたるは黨國の仇敵なりず十八名を招集し、臨時。緊急會議を開いた結果 【北平特電十七日發】馮玉祥氏は十七日鄭州で韓復渠、孫良誠 を出し宣戦を布告した 

附を以て馮玉祥に對し大要左の如き長女の電報を競しその

のと見られてゐる 氏は六月一日の孫文の移靈祭後馮氏より喧嘩を賣られたものとして積極的態度に出づるぬ事を釋明せよ

南京軍武

勝關占領

てゐる爲めであると、一方河北省境影鶴の馮軍も鄭州方面に集結され京漢線南北端とも極度にを修復しつゝ信陽に向つてゐる、武勝間信陽間には一兵の馮軍もない、河南中部地方に集中した修復しつゝ信陽電」武漢より北上を開始した劉崎軍は昨日武勝陽を占領し馮軍の破壊した隧道

**唐**生
智
軍

出動の準備

小して主力を隴海線に集めてゐる 馮軍各鐵橋を爆破

開港場に 青島を模範的

大きないでは山東の接收完全に終してきままりたるを以て目下同省今後の經營につき審議してゐるが、大體に放って青島を特別市とするほか獨逸時では代表を表して山東開發特別市とするほか獨逸時であるが、大體に放った。 本、保々地方部長及山崎本社長等事、保々地方部長及山崎本社長等 (東中往訪の記者に向って語行列車で約年歳振りに歸連し中出地へを受け一昨夜八時地上中出地へを受け一昨夜八時地上中出地へを受け一時夜八時地上中出地へを受け一時夜八時地

千萬圓の未拂込

新聞で賑はつた、新聞は一寸したことに ね、一石を投じたその波紋は案 尾鰭が くつ付くので

定地の一つである。は目下調査中であるが積りだ、製綱所建設地

内出兵は總司令部當局の否認に拘っ族職、軍糧城間の警備のみならず『奉天物電十八日發』奉天側の職」らず事實は着々進められたとに出

具體的對策決定

更に進んで平津方面

るといふにあるらしい

満蒙鐵道驛傳競爭を前にして

った。 東支督 郷に通知

は、北へ、北へと伸びる動能な巴を は名だたる北端の数章であり、 は名だたる北端の数章であり、 は名だたる北端の数章であり、 は名だたる北端の数章であり、

不鐵の脅威たる

齊克鐵道

の将來

北満の富南流せん

似としてこのク

たので

を見やり、面積と人口の分布

学品仙軍と 鐵橋破壊に 南京軍困る 主力一部は徐州より 河南入の準備開始

排斥を 奉票價格維持のため

工時底では、 東京十八日發電 田中首相は 東京十八日発電 田中首相は 東京十八日発電 田中首相は 東京十八日発 一時代記述でに 東京十八日発電 田中首相は 東京十日発電 田中首相は 東京十日発電 田中首相は 東京十日発

大連も製鋼所建設

政豫定地の

歸連した山本

滿鐵社長談

、調査してからのことだ、最

る必要

◆中村謙介氏(東亜土木取締役 社長)新任挨拶のため十七日 市內各方面壓訪 ・ 一大大一院(大使館参事官) は六月末上海に向ひ國民政府 を訪問した後南洋バグビア方 面に向ひ同地の通商經済肽態 を視察し九月末歸朝の筈(東 電 任關東州公學堂教諭

七八九〇二三七場 二六九九一九九引 不不不二二二三後 六 〇〇〇八七引 中中中〇中中〇〇〇〇 特獨(育教眞寫動活)校本 六月 學ぶには良校を撰 新學期開始 ~ 日華自動車學校

二 二六四二六七 五二七二五五 〇五六四〇〇 

松平一家御招待 支那側 太堡事件善後問題

係各國は商議せず 院問題は に永引から 張學良氏

とに常率すべき旨返電し來つた

せられた

臨時法

相當

北平行中止 

『奉天特電十八日爱』 蔣介石氏の

0

◆定期後場(單位錢)

生命素ととも云べ 量は考へ酸

弱

がたら音 なり、原作に置されるからなくと 概要へ見で聞んで居る人は 観音に が果があり、解中の人も 観響せず が悪かあり、解中の人も 観響せず かを

熊氏は都合により來連を延期した定であった司法省刑事局長泉二新

本学に社会ことは時間通过のため定 を表表のことに書ること、なつ を表表のことに書ること、なつ たので張摩良氏の北平行きはとり

0

白仁郵船社長

二二東 四六五六 七四〇〇〇新 〇九九場 〇六三引 ベニヤ板、ベニヤー 報館一手版製店 7 各種

(方支里) 人 ロ (方支里) 人 (方支里) (方支里

はいる。 はいるのではない。 このクロスが出来れば、他 支の安達方面に出る互類が 大変の安達方面に出る互類が が、新級香売級によってはない。 はいるのではない。

され流しやうとしてゐる。 は外非泉へも延長することにな

以外拜泉へも延長することにない。然時記の計量としては、克山鐵織である。

株島総選の戦率が戦撃してある。 はじめこの総選ののクロスが開始となっクロスが開始とれて、東京時ちー九二六年早後を近に富つて東京時ち一九二六年早後を近に富つて東京時は、最大の開展となってもたの開展となった。 を変形するや、真然時に富つて東京時間によってあた。 を表えて一九二七年度をして、東京によってあた。 を表えて一九二七年度が新田となり を記して、東京との間にオーベー、東京とのであた。 を表し、若ロシャでは、東京によった。 を表し、若ロシャでは、東京によった。 を表し、若ロシャでは、東京によった。 を表し、若ロシャでは、東京によった。 を表し、若ロシャでは、東京によった。 を表し、表によった。 を表し、また。 を表し、表によった。 を表し、表によった。 を表し、表によった。 を表によった。 をまた。 を表によった。 をまた。 を

克山銀方所に向って工

萬元であると傳へられてゐる。本内容は、同省の官民合脈六百古林省常局であるが、最初の香古林省常局であるが、最初の香

に至る一三

ではもつと進んであることは勿談正してあると云ふから、現在談話は塔哈爾迄の一九、八哩を

オ 新エセツクス等練習車約十臺 プラジル

を治下省民に託するの賢なるに 観つて餘喘を保たんよりは生死 観つて餘喘を保たんよりは生死 は此等の諸域が何れも曾遊の地は此等の諸域が何れも曾遊の地は此等の諸域が何れも曾遊の地は此等の諸域が何れも曾遊の地は此等の諸域が何れも曾遊の地は此等の諸域が何れも曾遊の地は此等の諸域が何れも曾遊の地

私はビリグイで宮崎八郎君を おない、プロミッソンで間崎三三一 君を訪ふたが、この人々は何れ の古館で、配も今が発表

(☰) ポウロ市にて

南征雜錄 

ふだとの多かつた世

プロミツソン植民地学設 プロミツソン植民地学設 が暴げられたのは だけられたのは である、ケ月許り前のことである。ケ月許り前のことである。ケ月許り前のことである。ケ月許り前のことである。 0 ある てゐると 平豆椒麥麥米 枸 粉 建設途上の

での中は殿 を見まれ、別きままり、 にとの會 500 を である(指数三月末現在物價一〇本まは 物價四月中の数物指数は左の通り である(指数三月末現在物價一〇本まるのを つ) に訪問し 「鐵嶺」 昌鵬窓がかる者のみを 大時は令 選携し百十七名を一個中隊とする 大時は令 選携し百十七名を一個中隊とする 大時は令 選携し百十七名を一個中隊とする を時は令 選携し百十七名を一個中隊とする をは、今度も 歩兵隊三個中隊を組織し駅中であるがこれを傳へ聞いた駅で排展とする をは、大阪三個中隊を組織し駅中であるがこれを傳へ聞いた駅下都邑で は、は、大阪三個中隊を組織し駅下都邑で は、大阪三個中隊を組織し駅でする。 をは、大阪三個中隊を組織し駅でする。 であつの地に駐屯せしむべく準備中である。 をは、大阪三個中隊を組織し駅でする。 であって歩兵。 南京の物質調

ライト英真館

東京官學校出身 藤永維等治療所 ・ 大子供服は切地を倒持ちになれば丁寧に安く仕立ます尚教養を ・ 教します 貨物運物 運物・ 若狹町四二番地 黑髮家畜病院 中

治療法 (神經病カッケ海) 藤底症 (神經病カッケ海) 藤原症 (神經病カッケ海) 藤永敏等治療所 | 一般の | 一 傳家 大連市浪速町五丁目二百一番質。足腰の痛み。其他野の足腰の痛み。其他野の傷の間の脚の脚類の健康 お NA STATE OF THE PARTY OF THE PA 主在好適

科器尿淡毒梅虜皮 重 院醫富重 富



藤原タオル店 責ル

大迎而西通七六數內正

領律所では四四三三 色色

月 五 東那のために甚しく遺憾の念を がの機の實相であるか。我等は のか。これが支那そのものよ有 のか。これが支那そのものよ有 のか。これが支那そのものよ有 上に於ける必然過程にして、か理由と必要はあらら。或はこの理由と必要はあらら。或はこの理由と必要はあらら。或はこの 宣布した。反蔣聯盟といひ反馮 民は既に鄭州會議の結果、他の 同志と呼應して蔣介石討伐令を 問志と呼應して蔣介石討伐令を して清薫作業を完成し、支那

ない。而も一面次の如き觀察がさへ唱へ上げられまいものでもの統一を戰ひとるのだとの理由 にも目を嵌りてはならな。即ち諸方面から行はれつ」ある事實 

勞農宗教團體

馬贼討伐電命

った

西西田

ラム 印の御命は 吉野町二六一萬室電七八五九

専門のヤナギヤへ蓄音器総は

迎市浪速町五丁目二一一 漁速町二丁目商品館內 漁地町二丁目商品館內

皮膚

蓄

賣買金融專業

六六三大連案內社

一萬堂電七八五九番

支那官憲

0

對鮮人施設

牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九 電岩三、路路 大連牛乳株式舎社 大連牛乳株式舎社

新茂洋行 電五四三九 が大連磐城町通五八南海堂信山 大連磐城町通五八南海堂信山 大連磐城町通五八南海堂信山 大連磐城町通五八南海堂信山

金融機關設立

新取締法令裁可

中 同地支那官憲は一種の金融機関を にいいない。 には、「他の会員」間島方面の飢饉に乗じ

湖と紫檀細工は

三河町二 海

速成教授實夜

牛乳

パタークリー

犬漁漁

0)

電話四五六〇巻 記信濃町市場正門前

| 三河町二 池内 電八六七五|
| 三河町二 池内 電八六七五|
| 京河町二 池内 電八六七五|

■ **チ** ロバン電話七六六五 漁速町一丁目裏通 日露洋行

薬及治療

ラチ オは何でもトヤマ南倉 電八七二二番 「一九九、二二二番」

信仰以外の活動を嚴禁

二重要議案

支那側から提出

勞農側は本國に請訓

| 大東治校院 | 電話九六五五番 | 大東治校院 | 大東大東 | 大東大東 | 大東大東 | 大東大東 | 大東大東 | 大東 | 大東大東 | 大東 | 大東

五式 ニュトロンダイン 三ュトロンダイン 三次五型 百五十回迄 部分品は格安實用品 部分品は格安實用品

一番

**健見** 對醫院

西公町六九

海拉爾黑河兩

東支鐵道理事會開催

國の干渉を必要とすと論じ、米力のみにては統一の力なし、列力のみにては統一の力なし、列力のみにては統一の力なし、列

疑的になつて來た事等は注目す査會委員方面の支那觀も漸次懷

言論機關の間からも

漸く廓清の運動起る

國の有識者は殊に太平洋問題調國の干渉を必要とすと論じ、米

軍閥と同等なりと論斷し、佛の私闘とし、其の有害なること舊

名以下の場合は信徒粵組織の権以上を有する凡ゆる宗教團體は本法に基き登録すること、二十本法に基き登録すること、二十

東支鐵道從業員

またもや大淘汰

六月一日迄に三百名

東京にて多年實驗を積みたる手腕家理髪師を今回數名招聘し闽客様各位の闽希望に深ふ様致しますに提ひまして側指命下されば同人に勉めさせます。理髪及び顫劇の御手數のからる御方を特に闽待ち致します 大山通正隆銀行前 生

雪生 軒

(日曜日)

の餘威により現地位を厭ち得た四省に於ても同様だ。殊に父祖四省に於ても同様だ。殊に父祖

というルスのほした説明報とは左の如くである ソウエート機關の事務濫滞の問題は關係者は勿論一般社會人の間にも今や誰れ知らぬ者なき事實となつた、勞典監督省で各地方に亘りソウエート機關を試験的に調査したところ

標に向つて鋭意すべきであつた 省民による省民の政治」の一目

人」の面目も躍るであらうし、 斯てこそ彼の一枚看板たる「新 斯でこそ彼の一枚看板たる「新

に調査したところ 「空間を記録」 「空間を見、いった。」 「空間を見るという。 「空間をであるという。 「空間をであるという。 「空間をであるという。 「空間をでは、一般であるという。 「空間をでは、 という。 「空間をでは、 できた。 「空間をできた。 「空間をできた。」 「空間をできた。 「空間をできた。 「空間をできた。 「空間をできた。 「空間をできた。 「空間をできた。 「空間をできた。」 「四割のできた。 「空間をできた。 「空間をできた。 「空間をできた。 「空間をできた。 「空間をできた。 「空間をできた。」 「できた。 「できた。」 「できたい。」 「できたいきたい。」 「できたい。」 「できたい。」 「できたい。」 「できたいきたい。」 「できたい。」 「いきたい。」 「できたい。」 「いきたい。」 「

3

【哈爾賓】東北電政監督精就氏は

通信權回收策

が一方る

步兵中隊組織

貸衣。紫紫鏡開

古美一 お道具高價 おりません

銅

電影響等是

まつや町

記し日新

健醫發虚熱病 康家有屬性後

またそうした不幸の直後ない。またそうした不幸の直後ない。ためは、大年訪問した。

次の時代へのつながり

フッウニート 機関の大学流、共産黨の助力が必要だといふのでモスコの助力が必要だといふのでモスコの助力が必要だといふのでモスコー記者といるのでモスコー記者といるのでモスコー記者といるのでモスコートを講じたが、同會席ませいるのでモスコートを講じたが、同會席ませいるのでモスコートを講覧を表しているのでモスコートを表したが、同會席ません。

市政籌備所長

七 :::

根本薬局電大空 標有ます 電話入二〇三

チチチ

療治御好みの方は 電話四六九二番 病大連二葉町六〇 電話四六九二番 電話四六九二番

亜細亞寫眞大觀計 東公園町七〇電六二三五番 東公園町七〇電六二三五番 を種寫眞アルバム製作引受 算小寿藥局 大相家相方鑒 人相家相方鑒

ラチュ伊勢町吉野町角 

二八町濃信市連大

配給亦亂脈 腐らぬ野菜は手に入らぬ 勞農食糧問題で腐心

「(可認》)便郵種三第)

滿

H 報

乏に

蔣馮の確執

と學夏氏

あの「かび」を取り除かればな

大連放送局五月二十日午後七時半 講師大連語學校グロースマン

ВОСЬМОЙ УРОКЪ. 第八課

Дюранть?

(女性) Скажите пожалуйста, будете ли

瞬し種々打ち合す處がありませる。 Я свободенъ. 私ハ暇デス 

電話

失野鼈甲專門店電話八四二二 大連市但馬町二二

サ、オサントラック部へ 大、オサントラック部へ 大、オサントラック部へ サ、オサントラック部へ

野中醫院

**電話六四四一番** 

**性病** 軟性下疳

電話三五三三番

明朝貴方へ家ニ居リマスカ Вы свободиль

Вы заняты. ATRHAS R. 貴方へ忙かシイ

私ハ忙かシイ 満 眞大觀社

は一回金献拾銭増 金 参 園 金 参 園 金 参 園

日案内 番不 世 美濃町七九 第一 第一 第二 高價質

電話 低利金融 海ビル前 大口貸金及手形割引 大口貸金及手形割引 大口貸金及手形割引 大口貸金及手形割引 大口貸金 大人八一番

ラデ \* 五球式一切百四十 本天浪速通 門永洋行 本天浪速通 門永洋行 本天浪速通 門永洋行 本天浪速通 門永洋行 を精除諸人夫は と精除諸人夫は 大連人夫配給所 と額縁は美風堂へ

を 常線機河島ミシン店電六六八四 常線機河島ミシン店電六六八四 が一ミシンは野路を 伊勢町野田岩板店電四五六四門 札 瀬戸物へ彫込み

ルムジーセージ精肉は 非町の 諸四〇二三へ 諸四〇二三へ 諸四〇二三へ

洋服頻電質 號後屋鎮店

許免

常盤構工會

德人館

カメラと
が元カメラ特質提供
が正カメラ特質提供
を検験迎
大響を経験的

定等は左の如く決定した非常に期待されてゐるそ

感まれて猛練習を續けてゐる、

既によっては

を讀出すべく各

職援を受け毎日総好運動日和に職球場に道場に土表に二百に職球場に道場に土表に二百に職球場に道場に土表に二百に職球場に道場に土表に二百に職球場に

個されること」なり、満洲警大の陸上では、悠くまない。 大會は、悠くまで、東る廿五日から三大会は、悠くまない。 大きないで、東る廿五日から三大会は、悠くまない。 大きないで、東る廿五日から三大会は、悠くまない。 大きないで、東京の陸上

よりラ式蹴球、午後五時よ(一代七日)午前八時より監球、午後二

その他の採點法は陸上競技はリース探點法は各種目とも一點とす

奉天野球大會



南滿洲瓦斯株式會社

專務取締役



夏

專務取締役 常務取締役

村田 驥 田 英

政

吉郎誠社

1000



同 常務取締役

專務取

井橋

量一助社



19.04 店 長 石 田連支 助店



代表取締役 村 上保險業會社 井 次 郞

JAN DE PERMONE



出

張所長 仲 齊 之 助



稲

取 務 取 締 役 加小高株 藤住尾式 **友善秀** 會

治藏市社

慢美な歩みず

日本の婦人は

優慮すべき問題が起

H

学及

(日 日)

爽かな初夏のよそほ

最新

0

流

第

满

## 子供を育て上げることが な

いとは言はないが、先づ家庭に在 十十八の教育 | 一般人が直接に社會的に騰くのも思二人位の程度で子供を産んでその婦人が直接に社會的に騰くのも思二人位の程度で子供を産んでその場とが直接に社會的の任務は現代の展 百年の計を誤らしめる愛ひがりま場人の第一義的の任務は現代の展 百年の計を誤らしめる愛ひがりま 、 後つて子女をして將來の國民を作は全然その存在價値を認められず、 ま代に於て婦人が品物扱ひにされ、 ま代に於て婦人が品物扱ひにされ、 3

九

+

月

目に近づけて見るのは近畿の原因、せて埃を除いてやるが良い・學校ががなければいけない。電燈の光をかったら手足を洗はせ目を懸布さ水を讀むに不自由しない位の光力に注意させる必要がある。そしてにし、そして部屋一ばいが明るく 子供が ある場合には特にし、そして部屋一ばいが明るく 子供が ある場合には特のというを展の中央に高くつけるやう る。職席にトラホームの

學校 五通りがある。然しこれでけの味布さ辛い、酸い、離い、腫からい、の 一元 衆人間の味噌には甘い、

田い、は普通の味質が特に機造してゐる」ない。 ではなくてたと芳香に吐する處とれて男子がや愉快に思ふり、乾いたら三風位類がす、前の味る」と、フランス人は上手なコツクは婦人には居ないと言つてゐる。 がこれは婦人に活味の感質が缺け、人はイザとなると男子より範疇にて来るからそれを保持する為に出てるる事が多い。又面白い事には婦人には好か、と言はればならない。。 がこれは婦人に活味の感覚が缺け、大はイザとなると男子より範疇にて来るからそれを保持する為に聞いまった。 一般であるずけに大に影響の多い事。矢張り感覚の劣つてゐるをがられる事を示したものであつて、對して恋耐力が強い事でつより痛愛で十分問意と野子となっと男子より範疇にて来るからそれを保持する為に聞いてある事を示したものであった。 一般であるずけに大に影響の多い事。矢張り感覚の劣つてゐる。 一般であるずけに大に影響の多い事。矢張り感覚の劣つてゐる。 「は神道の味質が特に機造してゐる」ないで、「一人はイザとなると男子より範疇に 「一本をあらそれを保持する為に聞」 「一人はイザとなると男子より範疇に 「一本をあらそれを保持する為に聞」 「一人の事の楽術」と言はればならない。。 場人に缺り、ものと云はねばならない。 ないたら三風位類がす、前の味の楽曲を表すれた。 「一人の事の楽を入れ、「一人の事の楽を入れ、「一人の事の楽を入れ、「一人の事の事」と言はればならない。 「一人の事の事」と言はればならない。 「一人の事」と言はればならない。 「一人の事」と言はればならない。 「一人の事」と言はればならない。 「一人の事」と言はればならない。 「一人の事」と言はればならない。 「一人の事」と言います。 「一人の事」と言いまする。 「一人の事」と言います。 「一人の事」と言います。 「一人の事」と言います。 「一人の事」と言います。 「一人の事」と言います。 「一人の事」と言います。 「一人の事」と言います。 「一人の事」と言います。 「一人の事」と言います。 「一人の事」と言い

とでは、それを顔面の二倍大のガ を高では、それを顔面の二倍大のガ を高では、それを顔面の二倍大のガ を高では、それを顔面の二倍大のガ を高では、それを顔面の二倍大のガ

とになりました、それではどんなるやうに足を運び、腰を据え身體をきたがよいかと云ふと、西洋婦の上部を腰の上につけたやうに変なのから方にこり入れたのが一番の上部を腰の上につけたやらに変変があると思ひます、西洋婦の上部を腰の上につけたやらに変変があると思ひます、西洋婦の上部を腰の上につけたやらに変変があると思ひます、西洋婦の大きにしくあまり前かなみに歩くたの活がもよろしいが、旧場所と、大の活がもよろしいが、旧場所と、大の活がもよろしいが、旧場所と、大の活がも大きないであると思ひます、西洋婦の大きな、西洋婦の大きな、大の活がもよろしいが、旧場所と、大の活がもよろしいが、日本婦人と、大の活がもよろしいが、日本婦人と、大の活がもよろしいが、日本婦人と、大の活がもよろしいが、日本婦人と、大の活がもよろしいが、日本婦人と、大の活がもよろしいが、日本婦人と、大の活がもようとないない。 北な後途のよい身體を望むれた後途のよい身體を望むが戦闘。 きの残育の上によくないといふこ少しおそく 其のやうな歩き方は身のよい身體を望まれるや 學兒童の 近眼とトラホー 注意が肝要 脚され、強化では が殖えた 職婦人の美獣である郷雅を映いて居りと足の選びは従来より廣く選びを身と足の選びは従来より廣く選びを身と足の選びは従来より廣く選びを力と足の選びは従来より廣く選びを行るやりに足を選び、腰を据え身體があるやりに足を選び、腰を据え身體があるやりに足を選び、腰を据え身體がある。 心静かに歩かなければいけません 不可能 ム豫防に 又打工 縫



をらぬ。若し目の工合が悪いやうにな多いから此の監特に注意せねばな 車を はばと手をつないで遊ぶ場合が 目 婦人に缺けた

東である。
「長」「ないけた感覚はこの他に筋肉に對す

觸覺が不完全

ない。 で取り去り直に肉挽にかける、 を取り去り直に肉挽にかける、 を取り去り直に肉挽にかける、 を取り去り直に肉挽にかける、 を強つた天板に並べ、此等の材料 を当構にし、襲、胡椒にて味を を当れて、まな、此等の材料 を引がった天板に並べ、た火にて を全った天板に並べ、になら は、キャベツは熟湯にくなら は、まならせとする、 



◆なはスク試みでに「里により光明へ◆なはスク試みでに「里により光明へ◆にある態多の帰亡に里により光明へ◆になる言語を開始のなる。」のは、東に、京都市上京區側、四、山、研、空、楽院に、京都市上京區側、四、山、研、空、楽院 ででは「他かの服用に があ方は最後の手當し があ方は最後の手當し があ方は最後の手當し があるが、最後の手當し があるが、最後の手當し があるが、また。 できるが、また。 できるが、 できるが、また。 できるが、 でるが、 できるが、 できるが、 できるが、 できるが、 できるが、 できるが、 できるが、 できるが、 できるが

ので君認り法とも云はれてゐる一ヶ月も継續すれば小畿が無くな

◆丸め鰯のバタ焼

五月の料理

の では最もよい方法 では、 を各別の
には最もよい方法

今

関首つりと云ふ恰好の奥さん――インチ

?

大森多寶

て考へるところ剣以

3 :2 室叫

ヤア ヤキリ

アノウ

3

四、ミルクバ ツクー

▲蠅、油虫 人畜無害 蚤、南京虫 本年馬の野、2、牧陰に本利を用ゆれば 中馬は夏ヤヤゼ以 ・馬は夏ヤヤゼ以 ・馬は夏ヤヤゼ以 ・馬は夏ヤヤゼ以 ・馬は夏ヤヤゼ以 ・馬は夏ヤヤゼ以 ○大掃除には衛生と 本品をマカルよ1 研

筍す しの

村料(五人分)——如て然 本者三枚、酢七与、酱油 海苗汁一合、砂糖三十分、酱油汁一合、砂糖三十分

7/訂辭勒伊斯郡三第)

夫食家と云はれるやうない

覧を満足させたら食物にしているない。在の五米の外に食がではない。在の五米の外に食がではない。在の五米の外に食がではない。在の五米の外に食がではない。在の五米の外に食がではない。在の五米の外に食がではない。在の五米の外に食がではない。

クレオパト

ラ時代

ク化粧法

↑マッ役虫剤 イマッ蚊取香

在連ヶ那人の思想も最近は著し、記事を掲載したアジッとき、 等係では神經を尖らし酸重取締中、込み意駄天走りに逃走した曲者あ等係では神經を尖らし酸重取締中、込み意駄天走りに逃走した曲者あであるが一瞬日前のこと奥町一八り、屋出により大連署高等係で調であるが一瞬日前のこと奥町一八り、屋出により大連署高等係で調を表するが、一瞬日前のこと奥町一八り、屋出により大連署高等係で調があるが、一般により大連署高等係で調があるが、一般により大連署高等係で調があるが、一般により、一般

開閉減回

原義江

一兩日中に美しい聲を

再び市民に聞かせる

澤正の お墓をりもした

高柳將軍講演

俊三時三十分

ラデリオー

七時三十分(レコード

話唱歌 學校ごつこ、

であり危険であるかを物語つてある。日本人より支那人の方が遙かに多性に疾は率に於てもよく、如何に支那人理髪屋が不満また。

四、唱歌集 鳩ボツボ、花咲爺、牛若丸、人形キュピーサン、桃

映畵物語 英傑太閣秀吉(一

七日夜大連着

一日三囘となる

鴨綠江鐵橋の

李权

早大軍先づ捷つ

對

正式御對面

時の會

す

5

ら十時中まで、午後一時二十分から實施の旨告示した。 大きな で、午前九時中かで開閉することとし六月十五日かば、10日三回とし、午前九時中かで開閉することとし六月十五日かば、10日前の日告示した。 五時中から六時ま

一髪屋は

春衣も與へぬ

2

V)

理理!

的的

宮殿下と徳川喜久子姫は本日午後三時より青山御所に皇太宮殿下と徳川喜久子姫は本日午後三時より青山御所に皇太『東京十八日發電』今秋晴の御藤儀を擧げさせられる高松

きのふ青山東御所で

任巡捕殉職す

開原署で署葬

后陛下の御前にて正式に御麩面遊ばされた

陽をし、巡詢には、本日中で 時四平街警院にて死亡した、遺骸 時四平街警院にて死亡した、遺骸 時四平街警院にて死亡した、遺骸 は十八日中前八時三十八分開原に である

排日を煽動し

新聞を大連市中に配布

傳染性

七日

疾患が多い

二倍ある

京十八日豫電』東京大相撲四京組左の城し 第四日目取組

空六時四十分打ち出し 質 類 川(押し切り)鏡 関 関(押し切り)鏡 関 関(押し切り)鏡 大連署の檢査 浦岩里

小崗子乞食狩

財前より來連し敷島町徳昌族館町八〇食座敷香月櫻こと山崎嘉次 製作就ては嚴重注意を與へその日大連署に呼び出されお目玉を喰 製作就ては嚴重注意を與へその日大連署に呼び出されお目玉を喰 製作就ては嚴重注意を與へその日大連署に呼び出されお目玉を喰 要集に就ては嚴重注意を與へその日大連署に呼び出されお目玉を喰 動靜観察中である の公休日を與へたのみ、更に與ふ では一川の一回 の公休日を與へたのみ、更に與ふ では一川の一回 の公休日を以ったのみ、更に與ふ では、山東同郷會および各機關。郎は抱酌端福子こと西田たみに對 の公休日を以ったのみ、更に與ふ では、小東一回 の公休日を以ったのみ、更に與ふ では、一川の一回 の公休日を以ったのみ、更に與ふ では、一川の際とてか」る機 のでは、一川の際とてか」る機 のでは、一川の際とてか」る機 のでは、一川の際とてか」る機 のでは、一川の際とてか」る機 のでは、一川の際とてか」る機 のである 演題『無病健全の三大要決』の旺盛なる循環となり血清作用、酸化作用に次ぐに內域の旺盛なる循環となり血清作用、酸化作用に次ぐに內域燃油をもの之れ自生電線療法なり、酸化作用に次ぐに內域燃油をある循環となり血清作用、酸化作用に次ぐに內域

大連商品信託株式會社

町島敷於 館會年青

酸化作用に次くに内臓各部の自動を起して新陳代謝の機能に影助は人體の生々活躍を喚起しイオン及摩擦熱の發生より血液 0) 生

交員の数字を 東京風菓子謹製 名 000

胃險と忍耐を要する

共の後様。な交通運輸機關の劃 得るであらら?また如何なるコー 時代的な竪逵に伴れ・各園間の距 スを選ぶ事が紅白兩班選手五人の

ゼに達する事が出來るのである。 支部主催の下に行はれた世界一周 旅行は所要日數九十五日・全行温

は乗降地で相當の餘裕を見せて充

和合事務所に發見され大連署に突行商に從事してゐる現場を行商人、 下次日午前九時ごろ計量を僞る目 十六日午前九時ごろ計量を僞る目 十六日年前九時ごろ計量を僞る目

伊國愛蘭を破る

渍

8 京各地名 制制切 鰊!鹽 鮭\*の す 燻 ぬ ち 露 響。製 鯖れ漬 産 珍 (風味格別の) 物

# 惨事となつたものである

梅田の死體

藤原義江氏

五日目に發見

る廿二日

午後七時から

回獨唱會

鐵協

和會館に於て

般三圓 讀者割引一圓五十錢

主

日

初囘抽籤

日日

兕

數 0 0  $\equiv$ 0 四 0 O 0 五. 0 0 六 0 2 七 0 0 八 0 A 九 2 5 計

対応に第一回野球戦 は宮武、早稲田は小川をアレートに立て互ひに必勝を期して力戦した 大勝ち二年來の雪厚をなした、メムバー左の城し 大勝ち二年來の雪厚をなした、メムバー左の城し 大勝ち二年來の雪厚をなした、メムバー左の城し 1000円 2010年 2 東京特電十八日教』早慶 第一回野球戦は夕で開始。 第一回野球戦は夕で開報の 第一回野球戦は夕で開報の 第一回野球戦は夕で開報の 第一回野球戦は夕で開発の 第一回野球戦は夕で開発の 第一回野球戦は夕で開発の 第一回野球戦は夕で開発の 第一回野球戦は夕で開発の 第一回野球戦は夕で開始。 第二回野球戦は夕で開始。 第二回野球戦は夕で開始。 第二回野球戦は夕で開始。 第二回野球戦は夕で開始。 第二回野球戦は夕で開始。 第二回野球戦は夕で開始。 たと云ふ、氏は語る 生人しい 壁を聴かせるの (寫眞は大連驛着の藤原氏) 地であるですで、本テルに投稿、そし によっ一両日中に磨かれたテナ連直にヤマトホテルに投稿、そし にやうなものですね」 たやうなものですね」 たやうなものですね」 たやうなものですね」

四萬五千圓

日本大相撲

二日目勝負 コース・日本大相撲夏 ケ陸田

し一層然加を数重にして を変形費民部落には幼兒の死體を遺合 変形費民部落には幼兒の死體を遺合 変では始終是が處置に慣まされてあ が、今風一般に禁止ピラを提出 るが、今風一般に禁止ピラを提出 るが、今風一般に禁止ピラを提出 を記さなれた。 を記さなれた。 を記さなれた。 を記さなれた。 を記さなれた。 を記されてる を記さなない。 を記されてる を記さない。 を記されてる 蒙つた戦禍の損害額は百四十萬元昨年の山東動亂以來同地招遠縣の 山東賑災基金募集 (三五)は去九日市内千代田町で所會居住の煉瓦工場 販 資係馬維文 関 関係馬維文 **夏李思浩氏其他** 

設土

,

BA 組組 三十圓 計木 監建 每月 督築 三五圓頭宛宛 請 負 十囘滿了 大連二葉町七一番 盤 മമെ 進



即、鹿兄島濱

節 黒手組助六

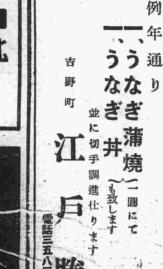
雪の別り











質演と

看 照會返信料添付なきは謝絶大阪市天王寺町八八四急募す早い人に先權あり、見本と説明書切手十五のもの販賣最も容易極めて奸評無質の逸品なり充

曲

(134)

財體法人選化學研究所管明

顕微が其倫梁精色の

陽重愿出

見本刀タログ鐵品

代理店

神戸で子山平成二丁目

木

値の、ほんの妄想にす あらうか。この美しい

あの女のほんとうの、魂をなつめるの女のほんとうの、魂をみつめるのなのほんとうの。魂をみつめるのなの間近に追つて、

市習便秘、

乳兒綠便、

小兒膓疾患 その他

腸内毒素に因る動脈

硬化症、

慢性腎臓炎に

和對に安全にして奏効最も

□ 近海野船 ●長崎、神戸、大阪、横濱行 安武丸、五月卅日 安武丸、五月卅日

門日

實なる薬剤さして・・・・・・・・・

全國官公私立大病院のほか

るほか消化を催進し、膓 ピオフエルミンを服用す

本的に膓機能の恢復並に

健康増進の効果を取めます。

の生理作用を保護増進して根

れば腐敗・異常醱酵を防止す

何れにしても、早川啓吉の胸に 思議な行動をとる女だ」 女であつたとすれば、何と言ふ不

正しく彼女はにこやかに、時には、いりら念よく見でも、それは決してない。 ははいるのでは、それは決してないのできないのではないのでは、いいのでは

膽さだ」

ながでいて、触れるもう! をです。 をでするのたが一人の例外は早川啓吉 と 彼は疑ひ深く、彼女の無憂からあつた。

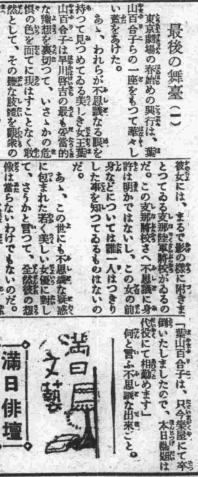
五

い「若しも、他の考へた様な不敵なりのであつた。

滿日俳壇 島田青峯監

草の名を数へられつ」摘みにけ













・ 石鹼です を經た進歩した 石鹼です がに皮膚は合理 がになるのです

いよのち立泡もとずら擦く強

うち....

血色よくなり

元氣増し

政記輪

飲む

荷酒です

ですから誰方でも

と召し上る内に

もおいしい

とても滋養の前

然葡萄を搾取職造した とて

赤玉は佛國産の天

五二日丁二島之中国北市飲火 別職等 社會式株餘石トツベルベ

ずに

見違へるばかり

肉肥り 知らず知ら



常盤橋~…

素的に氣持の好い

店は小さくても味は大連一流

紅茶一杯のお客様を歡迎致します

花環能はら屋花

□ 高橋汽船大連出帆 ● 表示 一 大連为領町三〇 代理店 鹿 玉 軒 記 代理店 鹿 玉 軒 記

な体に……なる葡萄酒です!

全島谷汽船速出帆

青島、上海行午前 7 市島、上海行午前 7 下月八日 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社

ニホーム荷扱所



知名醫家によりて賞用せらる。

